學良の罷免實現か

七

死しやう、県良の後継者として北方においては閻錫山、韓復榘最も有力であるが、関錫山が乗出良の鮮戦問題發生前の日本の對應良硬化の態度は暫く緩和さるべく、學良の後親者如何により

對日本即

満日赴印刷 印刷般

正義に 満洲國を援けよ 立脚し

經濟的に日滿の

共存共榮を圖る

時局重大の際大に働く

四月七 林滿鐵總裁談

現装展察をアベナー出現ばいかる一の見送りがあった満瀬副建裁技師洋石氏は満洲の一鬼で瞬回した、 ける婦園の松岡洋右氏談

明日への

練けるなご裏まれた は低級壁かさけて静 は低級壁かさけて静 であるなご裏手し

伴うらるなで十一次の一日整日本

五萬金弗の支掘が

市制擴張に關し

ける様子四郎氏の指信會に臨んだき語り、同八時下闢市春帆機にお

要路ご折衝のため

る事が、できるし、

明るい下では

「いや、新井さん」 「いや、新井さん」

(誰も見てゐない)

川市長けふ東上

め、延いては極東問題のて所謂スチムソン原則を 調查團の費用

を支那支拂

獨政府の

が、同時に得てテロ斯 口

へこへ連れてきたのは、

月見草

難は、片手で、

麗は云つたが、張く振られ

振り離さうさはしなかつ

を云つて、

かり、抵抗す

あたっ

も色々協議しなり資金問題について

市場問題も一段落の形なの

日午前七時入港あめりか丸にて ▲安藤弘太郎氏(農林省技師)同 ▲宇都宮孝平氏(兵庫縣議事課長) ▲後宮澤氏(陸軍歩兵大佐)同上 ▲三木正夫氏(海軍中尉)同上

市長は約三週間の鎌定で十二日映大連市制機級家を提げ小川順之助一端ビル新館内に事務所を設けた大連市制機級家を提げ小川順之助一端ビル新館内に事務所を設けた

九川黄】舞に聯盟神 千萬圓

> ▲平貞藏氏 (法政大學教授) 同上 ▲曹田久二氏(千葉層大教授)同

吉氏(日本大學教授)同

2又雄氏(滿羅鞍山庶務課長)

乙助氏(大連市長)同上

此等し結局激分を承続 みである、而して主 計画に記される見込物等があるが 議の査定了る 兩黨首に 一日の閣議に提出する等である 敷の整理を得ひ十日更に康業商議

高 新

温流、生地獄の家雨、浸水、

その他北瀬の水

首相諒解を求む 議會提出議 時局匡教策に關して 政府案支持

中局国教に関す 相ご會見の線束を含むた、め九日 イ 中局国教に関す 相ご會見の線束を含むた、め九日 イ 中局国教に関す 相ご會見の線束を含むた、め九日 て を、首相はこれ 既に政府に進言せる農村中小商 が、首相はこれ 既に政府に進言せる農村中小商 のご確信出來を修置新制三特別委員 を変の大部に政府に進言せる農村中小商 のご確信出來るだけ政府案支持 のご確信出來るだけ政府案支持 のご確信出來るだけ政府案支持 政友態度を

表明せず 九日登一鈴木總裁は九日暦

国教教につき聞き聞く程度で何等 ・技大會は単に右會見で政府の時局 ・政友會は単に右會見で政府の時局 ・大きな時も聞いまれたので 態度を表明せぬ答 三木派事務所

新開東軍司令官武藤大將の書(製作

八百米リレ 小粒が揃って小粒の綺鋭振りを 0

民政對議會方針 で、スチムソン長官日本を誹謗、 で、スチムソン長官日本を誹謗、 瀬野筆は秋下の急移。 害、一報毎に凄鬱を加ふ。 滿、驚、日、鮮各住民の痛苦祭 0

附属して御大鉄な叩 んな事だら 學良「仕方がない罷めます、 在北平の何やら調査際、それに

早く早く……」 能で、要の手が、群にか、つた。そし 要の手が、群にか、つた。そし で、強く引かれるさ、その腕の中 に、酸れか、るやうになつた。 「いけないわ」

井の、選しい力の下に、抱きすくさ、心の里では、叫んだが、春 (接続位、仕方がないわ。誰も見 してゐるさ知つた時 井の院へ響かせながら がっている おおけ、 聞かせて 云つてるし

その學良下野でまた蘆山會議、

白の職盟脱退説、日本

ふ心を共に、未知の世界 追つてくうと、 がれた。魔は、 臓なそじす。 をう云つた唇が、 を井の唇が、 離れないのを知る いちやない、 執拗に、壁の唇 夜のせいだ

君のさころに泊つて購いたこと る、満洲の原料を内地に選びこれを加工して満洲を原料を内地に選びこれを加工して満洲その他に出すれた加工して満洲をの他に出する。 満郷は経療的

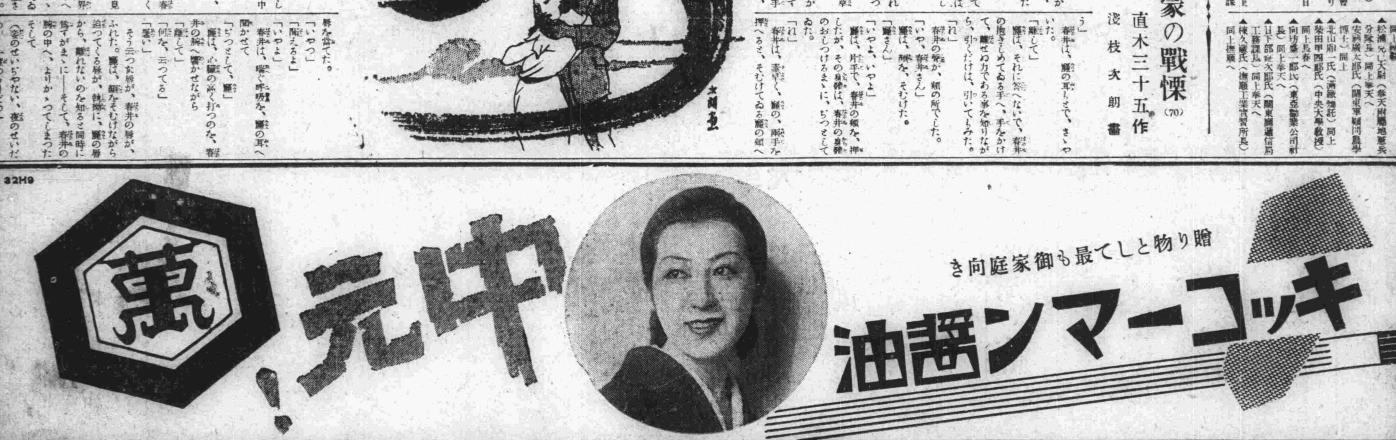
女には、時さして、恐怖さ其に、「離して」ないた。 では、時まして、恐怖を無くるが 逻 大

春井は、鱧の耳しさで、さ 朗

満蒙の戦慄 直木三十五作

本八田嘉明氏(満線剛總裁)十日 一本竹中致一氏(満線理事)同上 一本竹中致一氏(満線理事)同上 一本竹中致一氏(満線理事)同上 一本竹中致一氏(満線理事)同上 一本竹中致一氏(満線理事)同上 ▲ 1下部新大郎氏(關東鵬通信局工務課長)同上奉天 (標順工業質質所長) 同上撫順へ

奉天への東亞勘樂公司計 郎氏(中央大學教授)同上 吸氏(關東軍顧問農學 尉(奉天附屬地蔥 即氏(關東臘護信局



を見せず、東中央の総合に服徒と北支軍事に関しては難の北平軍事會議の決定短に遂ならさその態度を彫明にせず一般の法目を一島。北平十日後、蔣介石代表蔣伯蔵は韓後集の出馬方な経滅すべく潔南に赴き種々協議したが、韓復集は成行の重大、に動き 復築が今のさころ最も無難であらう。
電國民軍の勢力挽回となり學良再起の餘地なからしむに至るべく、從つて日本にもよく、夢とこれで、意國民軍の勢力挽回となり學良再起の餘地なからしむに至るべく、從つて日本にもよく、夢とこれであるが、関網山が東出せば自然滅玉軒 日本が如何なる態度を読るかは當地一般注意の飽きなつてゐるが、程に関し外人能では左の

て會見を終り直にその旨各公

面會避けに

の報告にも影響し、

政局愈々混沌

神に佛祖界外人病院に入つた、これが為め今朝来的設・は。 ・はのは、 文、何麒麟、李衛逐等も窓に配合 県庭の観書を搬へた米敬寒、宋子 県庭の観書を搬へた米敬寒、宋子 行政院會議流會

府會議り在京委員覧さため職會されて、なは明日の中央政治會さなつた、なは明日の中央政治をは、正明日の中央政治をは、正明日の中央政治をは、正明日の中央政治をは、正明日の中央政治をは、正明日の行政院會議

仮任は何應飲か朱培徳 北平在留邦 も極めて風滅に

汪が留任せずば 余心亦辭職決意 蔣介石、何、朱に通達

わであらる

カウの護測では暴良雑焼の貨理は確実 か、朱塔徳で軸佐役さして新職を か、朱塔徳で軸佐役さして新職を か、朱塔徳で軸佐役さして新職を りごされ、暴良の後任は仲態成 ありいました。 東な述べたので、佛公使は之を認 事を述べたので、佛公使は之を認

變化なし 注の辭意には

良は辮意固 漫遊

三、四日中北平を去り

人談

調査團の報告

日本に不利となる

殿秘神に具體的方

學良の注意喚起 万交團代表 治安問題に關して

容は二部より成り、第一部は事實委員側から確康するに報告書の内

書は二週間後完成の見込であるが、

論に重きを違き、満洲國の成立と ある、委員會は解決案に關し熟慮 が認識を整て純理

に厳ふものださの非難を含め、純

である地である、委員會は選ば日本の希望に副はのご城に、支那もが、日本の不利にとが、日本の不利にとなったが、日本の不利にといた。

央地方を通じ二億五千萬なるので、本年度の無台

ス長官演説反響

九日費」去る七日外一交調動會騰上米國國務長官スチム

滿洲

武藤大將の具申を尊重し決定

赴任前に重要指示

氯 八 宁 四 百 四 千 九 第

東京に要感してる 等級議の結果、ヴェルダン公使をの治安につき論 イギリス代理公使イングランチンの治安につき論 イギリス代理公使イングランチン

(日曜木)

電機順ごなり。自己管下の無月の に北平十日養 張學良は汪精像よ

到着が失々公式發表した

注の蘆山行疑問

| 南京九日養|| 温泉県より園民政 北平線線公署主任な総験する旨の 北平線線公署主任な総験する旨の

ハ百リレー

四百の三羽鳥

准決勝入選

何れも大會の新記錄

八分五八秒四

和の (宮崎、遊佐、雙田、横山) でメリカチーム(九分) でメリカチーム(九分) でメリカチーム(九分) でメリカチーム(九分)

一四百海決勝A組はスタート一郎日 整でコースに入る、三名さも大會 一四百海決勝A組はスタート一郎日 整でコースに入る、三名さも大會 一四百海決勝A組はスタート一郎日 整でコースに入る、三名さも大會 一四百海決勝A組はスタート一郎日 整でコースに入る、三名さも大會 一四百海決勝A組はスタート一郎日 をでコースに入る、三名さも大會

四

いた、 要するに作戦の大勝利で た、要するに作戦の大勝利で た、要するに作戦の大勝利で たで養る種目も全部されるつ がで養る種目も全部されるつ がで養る種目も全部されるつ がで養る種目も全部されるつ

大勝につき野田水上助

一着さの差八米で落選した で三米遅れラストの頭張り

C組一着

ラウム (オランダ) ー (カナダ)

女子百米背泳後選

野田助監督の作戦談

B組一着

二秒 二分二

イング(英)」

神四の世界新記録をつくつたが、スタートは一郎、八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、

、英はこれより一米運れて織りにこれた追ふ、四百でフィスラーカ百で遊佐益々差を擴け 米のカリリル十三米峰とハンガリ

れて繰りにこれが追ふ、四百でフイスラーカ冰三十五米に差が締める 五を擴け 米のカリリル十三米離らハンガリーは更に四十米遅れカナダミ順序、百五十で日本三米学離ら、二百で十米、日本、米、ハンガリーの順等

谷雕ら、二百で十米、日本、米、ハンガリーの願は一際、五〇米で日、、米リードし百で豊田、横山で一着タイム八分五八

宣田カリリを十三米離すハンガ

凄く十八米の差で日本一着となる『憲眞は宮崎、遊佐、曹田、橫山選手】田は綺麗に泳ぎカリリ頑張り漸次縮めたが横山のラストス田カリリを十三米離すハンガリー駐に四十米選る六百では鼈甲十五米なリー

異は宮崎、遊佐、豐田、橫山選手】

特電九日發

ロサンゼルス

出て一着さなり、日本は三者さな

加九十の世界各圏

□ 本リハイタリーンボー オリハイタリーンボー オリハイタリーン 大い から なら日本選手全部浸透した。 左の好し

1

井

三三一町園公西市連大 (安文文章等新門正園公安中) 番 九 五 八 四 話 電

火量は切られた

回戦

技開始

ボートフオア豫選

三着 ニュージランド 四着 ブラジル 二着 波蘭 (七分四秒)

ヨー (フランス) 別に (メキシコ) 別に (メキシコ) 別定 (メキシコ)

決勝は大横田と

平林選手

判定負け

イツ選手

金壹千圓〈意等方本〉

券附

横山との競合ひ

田畑水上總監督語る

各驛襲擊

宮崎』を連呼する忽ちにしてスタートは切られた、日米等期の大熱戦の幕は宮崎、遊佐、蟹田、横山の後選手は何れら第6名我縁総邦人觀衆は優勝を確信して熱狂的聲援意味、遊佐、蟹田、横山の後選手は何れら第6名我縁総邦人觀衆は優勝を確信して熱狂的聲援意味、遊佐、蟹田、横山の後選手は何れら第6名我緣総邦人觀衆は優勝を確信して熱狂的聲援事る樣な白熱的人氣中に溜はれた、密勝を斯でる日本チームに大横田選手が見えないのは些か淋じいが即邸壁衝決勝から朦峨されたが、日章旗か、異條旗か、水泳の呼物八百米リレーは息詰は解絶されんさら観彩の駅は選手のウォーミングアップも見過さじさ一摩にブールに注がれてゐる、かくて四百米は解絶されんさら観彩の駅は選手のウォーミングアップも見過さじさ一摩にブールに注がれてゐる、かくて四百米は解絶されんさら観彩の駅は選手のウォーミングアップも見過さじさ一摩にブールに注がれてゐる、かくて四百米 けてゐる、九時二十分選手の妻ブールに理にれるや懸衆脈のやうな拍手な送る、敵々十時ないへてゐる、今日は轉業りで非常に凉しい、米國師もギルフラ、クラブの範疇を自信してゐると 手三百で益々米属さの差を擴げる米属のフイスラー選手猛然追撃四百で五十米に追詰める五百で豐田、 切つて落された、 邦人觀衆の感激と興奮は將に頂點に達した、萬雷の如き拍手、水上二回目の覇権は又復我軍の手に歸した、萬雷の如き拍手、水、六百では藤原十五を勝く四番の横山ラストスピート続渡くカリリの光の力派も及ばず十八米 ルに詰めかけ午前九時には早 女子二百米 満原の際限、群人概楽しその航五干に塗し競技な今や運じる二百米平水決勝の行はれる九世は水上難技會当さ入れ口はて たと十時を以て未曾有の大い 如く多時詰めか 水の四重



決勝に全力

録で見事入選した大横田選手は語解後に指らず四分五二种八の存記 病後の大横田

競泳總得點數

が明日は大いに頑張ります
もました、また機が少し變です
とました、また機が少し變で入選
・

ミーリング(濠)一分 コーサング(濠)一分

公然の秘密と供述

ブローカーは早くも姿を晦す

銃砲店の不正調査

耐店の仲介なこて 刑科三犯正木保維 脱本縣総託都當時

中等校柔道軍

安く賣る

は

當

店

0

主義

世界新記錄 で

女子二百米決勝經過

の差であつたが前畑力泳百七十でに入り力職二程さなつたが、タイに入り力職二程さなつたが、タイム三分六林四でオリムピック、世 、デニス、前郷の職で各一米 マー・デニス、前郷の職で各一米 一着デニスの後 女子二百決勝 三分六秒三 三分六秒四三分六秒四

勝に二着さなつた前畑域は焼しそで崎らしい鰹頭を見せて見事空泳決 夢中で泳いだ 前畑選手語る 二分七秒(オリムピック、世界新記録)五管 ホフマン(米)六省 イヴエドニック(米)

十分スタートし、 トフオア 商さ共に維制する権震高工野球部全國高等期門単校野球界に横震高

店の二百餘級の条統物電事件は司から暴騰した市内紀伊町山田銃砲 マヤング側に拳銃密曹をした 市内加賀町居住前 あた事質が判明す

他の銃両店でも同様の密電は始め、など常習的に行はれてゐまず、たど常習的に行はれてゐまず、たと常習が立ては全く離常が立ては全く離常が立ていた。

今夜來連する

中川五場

期待される對實業戰 内田鎮一

院簡音・電話五六五八番公エン町・トキワ小学校前

十二人の鍵組娘

帝

國

1

十日夜間に限り

模様あり 南の風雲一時晴@驟雨

一族

横濱高丁

不利製作報

夏枯れを吹飛ばすこの暴風的盛觀を見給殺人的大人氣 初日一日村山と 御 禮

こさゝなつた『臨眞は前畑康』 四百米准決勝

二着 タリス (フランス)四 (オリムピック新記錄)

科七 (オリムピック新記録) イラブ (米)四分五二 クラブ (米)四分五二 體操競技の 日本全部落選

-(米)五六點八 フイネン(フイン

ルミ選手はアマチユアでもなく ロでもなくセミプロ(半職業選手 大年ペルリン大會まで留保する 大年ペルリン大會まで留保する はなつた後つてヌルミ選手は日 には赴かの事に決定した

人質二十名を放逐したが、南楽の地話に即つて移動し、同地話の地話に即つて移動し、同地話の地話に即つて移動し、同地話の地話に即つて移動し、同地話の地話に即つて移動し、同地話の地話に呼びている。

当均

印印

荷豊富

村田均一店

柴田

生徒募集縣交外的

(規則需要郵券二級) 番話四三〇

會

を東京三四十 (警師会館 で、警師会館

何品で

ルド(米)五六點

イヤー(米)二五

九日開かれた國際陸上協議職盟標 資格決定留保

八名はモータ

産兒調節に

ヌルミ選手の

九日午後他山縣に興販出現のための時日五分出鉄、また富山水郷地画等部、また富山水郷地画時日五分出鉄、また富山水郷地画が一キロの村落に興販出現のための場合は、

大連市能量則六十十番地

スペメキション

二

四分五九秒 (オリムピツク新記録) チャールトン (漆) 五

りさ奉天驛

地下道よりホームに上らりよして二五)は突然前方歩行中の少佐王秀峰(一五)は突然前方歩行中の少佐王秀峰(一名が三等職業軍より転天職第二キームに向つて地下 之と交戦し遂に射殺した、卑黙素天 |春田蝶子(ま)||石田アヤ子(こ)の二名の少女は流躍に見舞はれ資格した【奉天電話】 **兩洲將校の兇行から**

で大連素天新京の間を来往するさで大連素天新京の間を来往するさい大連素天新京の間を来往する智 古の結果市内総開町二番地日海馬市内三笠町一番地のコレラ沖豚の市内三笠町一番地のコレラ沖豚の から新聞記者 死體遺棄犯人 ンチン園の権威ある新聞さ

第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的

鴻業公司

ト家 ヒ ラ ン ブ 牙 イ

▲最近本場より新荷着 然大割引提 大連市磐城町七番地(大日芸隆) 福豐東商店 其陶實 石 類 豊富に取揃へて居ります 紫檀細工 花麻 札雀

や他店より経對に安い

値 4 出來ますから皆樣の露西亞の老練技師を雇入れ美味しい品が、リーセーチの製造も始めました 洋行麻 精肉商 達は迅速に致します は御承知の通り安く が出來上りましたから安全です の牛肉を完全に保存する を据付けまして か御願申上げます を 召

和洋行士 九七 九九十 是· 雷地店

萬 和

御客様の御愛顧に報ゆる爲め



埠頭區

·全部浸水

先行き安見越しに氣配依然軟験を一安)に引けた

米棉反落す

聯銀準備金

月上旬

出超千八百七十餘

哈市食料難

い陷る

が四次至六ポイント安(二十五銭)で、一歳一弗がの反素と一時態をした一様により、地が四次を一時態をした

旬本邦主要十六巻野外官場続はへ『東京十日簽』大蔵省数表八月上

より東洋市場に敷

の人権関税引上などは全然無視されてゐる

滿洲農

業ご

第二回第二回日本

大新東新 7,200 123-10 7,200 123-10 7,200 123-10 7,200 123-10 7,200 123-10 7,200 123-10 7,200 123-10

東京期米 東京期米 開場 1130 1158

諸物價未曾有の暴騰

一般市民極度の不安に襲はる

七月末郵便貯金

またノ

~新記錄

依然ごして漸増傾向

れ一般市民は極度の不安に襲はれてゐる騰を來てに至るべく、しかも頻道は三方世

一人員二百二十七名、口敷一千九十一人ではしてゐる

朝鮮平北春繭 共販近く終了

瓜谷長造氏

に就いて充分調査 果は滿家移民の農 果は滿家移民の農

東京株式 蘇 柄 前端野 前場引 東 株 18570 18500 東 株 18570 18500 東 株 18570 18500

中限 前場 前場引

なごに刺戦されて戦い標を輸入 なごに刺戦されて戦い標を動る。 が始まるらしい撮合もある。 が始まるらしい撮合もある。

周九十五段まで急騰と引際上旬買 した涯申七四爾一三五滙畑七二、 一二五

十一一一先

(金) 本 相場 (金) 本 (

哈市の水害狀況

為替市況軟弱

・ 布したが各方面の水密極災民は盛 解 命行布管は他往機な場で各地に極 歴 四、傳染剤の流行な防止すべし 書 四、傳染剤の流行な防止すべし

大豆亂調子

けふ更に近物七錢高

貨物は全部ハル

漸次減水

日發 | 巨線の出越ながら | 九百六十二圏の塔を示し、標出は「少してゐるが金額は那て七萬五千

卸賣物價≧激騰

宇都宫屋

況免世

産

奥地市

況

株(保合)

議事課

來連

豆油暴騰

前月より一分二厘騰貴

大連商議調查)

十日午前七時半入
て来連せる長屋縣
市のその後の結果
市のその後の結果
市のその後の結果
で表現で、大人の後の結果
である。

本今朝の定期は大豆は依然買素殺到して銀高さま無視して品際か辿りして銀高さま無視して品際か辿り、変調を早むた。

着工見込立つ

日養】北滿水器に乗一、る見込が立つた 液水を見いよく。後鮮工事に脱か 薬水を始め九日平域線五種の 薬水を始め九日平域線五種の は水配料ではいて海路線一帯は

小安人氣去らず

混合保管制度の 根本的改正

神戸取引所より要請

約二週間の鎌足で

歌する場目の不足については既報 はて、強じめ取引に際と新書に保 野する場目の不足については既報 はて、強じめ取引に際と新書に保 野事となったが、當地賦さなり数肥。 品につき者庭することが必要なる の如く内地に放て問題さなり数肥。 品につき者庭することが必要なる の如く内地に放て問題さなり数肥。 品につき者庭することが必要なる 単、保管が日夕しきに重り乾燥酒。 最近のたま成では正するの必要が 果、保管が日夕しきに重り乾燥酒。 最近の表に流清を楽つたので講 度の結果、窓に不暇の曇目不足さ なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の なったもので、保管緋灰に何等の

□、安粉○前月に比し

滿洲産業開發の為

線肉砂、

氏は既報の如く木

二井物產

各支店

長等更迭

理 加し (計定表中Aは前月た、Bは 前年同期か、Cは昭和五年一月を 大を育さす) 10070 10071 生宝 心人 10011 公司

我權威者派遣要望

120元 42八 120元 40八 120元 40八 120元 40八 120元 40八 神戸支店長を門司

當局大體成案を得

審議し近く复體家な養表、全國から各方館の機械を人選しこれに通信班、膨慢班、キネマ班、新聞記な遊道するやう要望して來た、依つて陸軍省では直に参謀本部と協議を遂げ大體成窓を得た試養を再た遊道するやう要望して來た、依つて陸軍省では直に参謀本部と協議を遂げ大體成窓を得た試養を再に表達するやり、

福したので近く関係方面さ合語の に続て低成中であったがこの程施 の電気がは頻繁を記憶に対している。 でありたがこの程施 が開始に登議所事務局

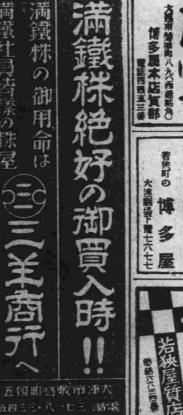
協會定数

朝鮮對海輸出

現る角の安値に落すが対象が対象が

◆ ・ 森に現下の空 前途ら樂概する ・ 東に現下の空

尻 (八日)



職罪の繁外支援は理 (下) 結局行詰りか

行者消費金等の貿易外收入が店 機費行、サービス收入、外國旅 機費行、サービス收入、外國旅 供費行、サービス收入、外國旅 大窓の修にない。所ごなれば 大窓の修にない。所述なれば 東東世界不況の除波が喰って、ロシアの輸出は非常な固動に避らる。昨年は一昨年よりも変いのよう。昨年は一昨年よりも変いのないでは一時年よりも変いの単位首萬マルク)

せんと努力しついある

0 上海九日養 | 國際人組織定は生産を設置物際に付各國間の利害一会リーに於ても國内協定が設定解消した。右の諸事情は相像の中央販賣機関となったが他方の全域がした。右の諸事情は相像にないたるものさしてその成行を宣視されてゐる。155イタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリー三大會社の中央販賣機関なるイタリーニ大會社の中央販賣機関であるイタリーニースの成行を可能している。

者等を加へて百名録三ヶ月半の豫定で今秋展遣すること、なつた

り版に今日迄に廿五歳マルクへ終、風難である。ロシアはこの手によ

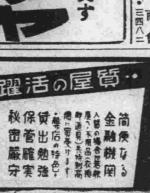
だし現在の娘を縁端な不認さなつ。先さしての野様が懸けられれこさ然と現在の娘を縁端な不認さなつ。先さしての野様が懸けられれこさ然とであります。今後は大して輸出といった。

出 ントは現金で支機ひ、その他は像のクレギットを設定すること、なのクレギットを設定すること、ないによって繋がが増土十一ケ月に比して輝い。クレギットに繋で

ピング激化 歐洲人絹ダン

豆粕新 一七一〇 一七五五豆粕新 一七一〇 一七五五豆粕新 一七一〇 一七五五豆粕新 一五六〇 二八五〇 出來高 二車 二八〇〇 二六五〇 出來高 二車 二五三九車 一三八車 高梁 一二一二車 三八車 高梁 一二一二車 三八車 百和 八五八千枚 一二十枚 三十五一八千枚 百和 八五八千枚 八千枚 百和 八五八千枚 八千枚 百和 八五八千枚 一百种生產高(十日)

思い切り



五二六五

连 北九州商船出州 等 山 兄 弟 商 會 等 山 兄 弟 商 會

電話六一一七・六二八 電話六一一七・六二八 電話六一一七・六二八 一 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇

品

●青 編有(唐山為 八月十二日 代 理 店 (蔣山為 八月十二日 代 理 店 麗都四一三七季 專城情報所(大連山縣達) ●專城情報所(大連山縣達)

1 本式會耐大連代理店 新鮮新粉株式會耐大連代理店 ・ 新鮮新粉株式會耐大連代理店 ・ 日本式會耐大連代理店

天 津 行

一州為替情報

区 大阪商船出帆

坂西利八郎中將談

學良も下 度こそ

商用國政府は武藤大将の駐補特命全職大使

治安維持

駐滿全權と交換に

滿洲國也駐日全權

鮑氏を派遣に決定す

満洲國な承認

代表着任まで

めた関東軍急談部第一課長作戦主 意果北軍関で連帳の驅逐機廠に努 をやつてのけ、

事態突後の第一概に捲して総を打っているのだ、昨年九月十八日夜

森前守備隊司令官 實に恐縮・

飛行機で飛廻り

用兵作戰に偉功

榮轉した石原參謀

さもに無心なる日本信者である。 中教及び小磯関東軍参謀長主共に中教及び小磯関東軍参謀長主共に の思賜軍力を授かつたことが論で陸大な智閣で通心卒業の時は名譽 陸軍少別将校中英才多して ある、司会都をあげて率天に出転になったがらがの中の成の好く歩き残って でかけつけて表に離よりも先に停車場 窓 本でるない、戦の様内を 本でるない、戦の様内を 本でるない、戦の様内を からがらがら好く歩き残って りこれを一般し早く質行したい。 事態に處する概での傍殿が出來し

を実践をして氏の前途の洋々た 時 参談機をさして氏の前途の洋々た 時 を変に縮めた言葉のみだ、米来の は振像するに離くない、氏は人さ はで、氏の説は最も必要なそれも を変なそれも るを憶ふ【奉天電話】

東衙門で定領本會議を開き

なかつた

東京十日数 | 今日はあらましの事を聞いて來た余さしては別段意見をのべす少(さし難に進言せる態に基き實行される機希望をのべて來た次第である 式その他を左の如く内定した 田召覧される第三國時職會の際院 地方の他を左の如く内定した 臨時議會豫定 * に関する件中改正の件 中中改正の件 中中改正の件 は関する件中改正の件

國間通商條約御批准奏請の件、佛領印度支那に關する日佛兩

官吏身分保障

若槻總裁談

『高橋藏相に 離黨を迫るべし』 府の修正條項に就き意見を交換し する第三師非公式委員會を開き致 する第三師非公式委員會を開き致 十一時四十分散會した 案を審議

轉補挨拶 本庄中将の

政友少壯派の强硬意見

司令部將校に

別の疾病を集め続十分に買り種種告報を最を集め続十分に買り種種告報を集め続十分に買り種種告

『東京十日教』政友會内におるけ 一方、西陽、森田、野佐、八越そ高機臓様に繋ずる不満はその後際 の他少眠代議士は十六日午後大阪の際高級職権が耐大な反省を肯 最も共鳴してゐるから成径は注目 りととこの磁震論も接頭であるべ されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる されてゐる

駒井長官招待 研究會より

志賀遞信次官

憤慨し辭表提出

政府の救農策に不滿

大四五 4四京東警照院書 六四

任成を欧明麒取午餐を共にした旧午前政務審査部第二部を除倉、開東京十日登』資務院所完會は十 ドイツ政府

無其な機器五十盛のトラックで警察する機器五十盛のトラックで警察を受ける。 の手入れあり千五百名以上の共産 の手入れあり千五百名以上の共産 共產黨彈壓

. 文 男 採集

长 送料八錢

には きさぬばる 証明の業信果 報日 査調 計統 **蕃六六七四南·** 即河駿市連大

早婚科醫院

神神經系統の徽審

ーち六七節◆八七直西連大

(FULL)

佐藤久三郎



・ 脚に 断り物別れ こなつた か 野に 「 膝り物別れ こなった

さ復葉を拒絶したので容異認或は

・ 全左の如く決定政府に配答に決し ・ 全なの如く決定政府に配答に決し ・ 工事が保険家に関する意見 ・ 工事が保険家に関する意見

樞府意嚮決定

一、政府原実諮問機關主義に養成 、一、首相を委員長とするに養成 、一、首相を委員長とするに養成 上た加へることを主張する

樞府本會議

近世義民傳(五篇)

南話八二五番 三副(西区場)

山淵大使近く國務長官と會見 ス長官の演說重大化

上東洋問題に就き用ひたる侵略ソン国務長官が七川外交調音會解

就き討議するもので期待をおなる用語に関し近り

て來たが称は學良に難し働く

とのと観られる一方學良は既に北一て現様ると 標準及び中央に難する標準会とた 命じ中央より代表を経過家院に行動と一切の養佐を注一年が外面内の玉泉山

三、四十度の北流の極寒中を整行。ふ穏一人で戦を指されるなってもま、大で引受け時には紫下。移に一時は壁も出なくなってもま、戦を飛ぎ、大学の歌楽を見かれる。

學良の下

關內漸~動搖

百方面共異常に緊張

CF)出端大使を求むる如きことあらば抗議と同様にて重大視さるべく。成行は注目さる【窓具はCEDスチムソン長官釋明を求むる如きことあらば抗議と同様にて重大視さるべく。成行は注目さる【窓具はCEDスチムソン長官

聯盟筋

は飽く迄聯盟總會及十九ケ國委員會を支持するや否やに就き明確を缺いでゐるで見られてぬ級の其際化を意識と除るや否や日本がリットン卿報告を拒否し支那が條件附に受諾せる場合アメリュを験へてゐるが、米國は継承の軍職條符金対応は除職書中に庭職職職 の反日派を激勵 ムソン氏の七日の意識にいる問題前にも緊急

殿所故職と北郷鏡路混練の目銭人とめた、然と昼良の下野通電が養しも異常な緊張を見せてゐる後題に臨永繁備司命何は國に默とるここその他劉瑱の要求を承認せ、事件突養するやも斷られず各方面默と我軍部認に領事館當局はそのここ、軍事輸送を經點に妨害せざ、り日支感補險應さなれる今日何時間天津特體十日發出來基點事代に、の原供認に繁素を完全に保護する。せられて以來關內に稽動搖の色あ

房長官演説の批評 で画響した 特は、が完全に責任を養ふべる 特は、が完全に責任を養ふべる

盧山會議は無期延

政事務は後任決政事務は後任決

慰留も空し 學良期待した 決意な魅め先づ天津に去るものさ の言葉なかりにかめ見良は下野の

り 「上海十日費」宋子女は離表提出 など練児嫌嫌の訴問を受け七時過 がきて時局野策につき協議したが 宋子文語る

『北平九日養』蔣介石より

蔣も決意か

結局學良を能免せん

齋藤首相と

兩總裁會見

匡救策豫算案を内示

遞信時局豫算

シャナニ都市には鷺官共産業員働

い合い多数の死婦者を出し

、小銃を以て

大藏省承認か

總辭職は當然

る 【東京十日簽】蘇縣首根は十日午 を記さして繁化しつうさして居る 黄 後四時三十分鈴木裸裁を、午後五 のみである 藤 後四時三十分鈴木裸裁を、午後五 のみである 藤 後四時三十分鈴木裸裁を、午後五 のみである 藤 後四時三十分鈴木裸裁を、午後五 のみである ・ 「東京十日簽】蘇縣首根は十日午 を記さして繁化しつうさして居る 會見の後

首相は語る 海は明日閣語で

社會藥產本日

遺材料爆破の犯人重罰の件置の件の場合は表行。

賣粉處免

防火装置の

日本は日滿

共存希望

#OM式牛自動屋內消火栓 W 特OM式自動屋外不凍消火栓 のM式スター(験線)防火扉

新渡戶博士演說

、暴行犯人即決の特殊裁判所設明教威手段環略の移め

九日共産黨に依る政

| 東京十日教|| 運信省時局国教策 | 東京十日教|| 運信省時局国教策 | 大蔵省 | 大蔵省 | 大蔵省 | 大蔵省 | 大蔵名 | 大成名 | 大成る |

て來たので

遞信次官後任

を訪い志賀大官総匹舎後措置につ 五時番町の私歴に鈴木政友會總裁 国連州は十二年後 政友より選任

復黨希望を 三木氏拒絕

東京十日登 民政策を脱額した 三木武吉氏は若峨織鼓の売めに態 近十日午前九時名峻線敷を私脈に が聞した客概線数は

満洲承認の第

派江

就任挨拶

州圏へ振遠するは事質上承駆の第

► ci滴 · 南京虫軍全滅

企業員里占 攤滿芒四九二番

手際のな致したのは事態でありた。

さて私が満洲政府の總統長

末は輸下各位の御承知の通りであ 日軌政の就任式が執行され並に新 日軌政の就任式が執行され並に新

國語を自由に話し語學の天才だが「に通じ一家通識あらすである先つ珍しからう總裁は獨英佛三ケ語を、その他六人の令蝦各々一語「特心教の一家程趣味の喉い家庭は、暴智院高等科二年の主席でドイツ「株態数の一家程趣味の喉い家庭は、暴智院高等科二年の主席でドイツ

も同家に仕へてゐる南

であります。就きましては今後されたの神経動の質にほかならないの地域を強用に対ける同僚及び軍民谷

語學の天才揃ひ

研究と蒐集と多趣味とで

賑やかな總裁の一家

家通譯要らず

満洲國の存在は

東洋平和のため

网络院總務長官 駒井 徳三

日本の朝野有志に訴ふ

3

まし、一層神波助神戦を下されましてのままし、一層神波助神戦を下されましてのままであります。又それこは時、大学での判定であります。又それこは時、大学での神気戦を消滅が強い、大学をであります。又それこは時、大学での神気戦と満れば、大学でであります。又それこは時、大学での神気戦を消滅が強い、大学に下すを塗るやうなことな神戦が、大学に下すを塗るやうなことなりにおいている。

H

◆伯が 乗り出して見る氣になったのは、おそらくこの非常のったのは、おそらくこの非常のいた結果さ思ふ、海承知のやうに本格ので金に大學教授、帝國教育者さしての名譽者、教育者さしての名譽的りたおより以上を聖さして職りので感がなった。後の地位に登響さして職力のでは、教育者さしての名譽的りたことは想慮できず、又それだけに自由な氣特ちで思ふ存分だけに自由な氣特ちで思ふ存分だけに自由な氣特ちで思ふ存分

新味な典へること、思はれる 新味な典へること、思はれる 新味な典へること、思はれる 新味な典へること、思はれる

の開發は、驚くべき速度たれが爲め今後滿洲に於ける

横からみた林新總裁

八事異動はな

る方針で即ち滿洲製兵圏さしての根

人移住を敷迎す

(漸級囑託) 十日入港

氏(交通部織道司庶務

關東廳某高官語

鐵慰勞宴

昨夜奉天ヤマ

トホテルにて

麻袋昂騰

品

秘書西脇豊造氏は語る

見本展示會

十五年の京都帝大國文科出身朝 新總裁秘書西脳體造氏は明治四 行に随行してゐる人々の語るさこ 満洲向商品の

具體案、期日等決定す

其目的の達成に助

事を知りながら

してゐる大滿

の報で情報されるのも道理だの報ではないのでもやうか 対客様には誠にお

長)十日午後八時着到車にて來▲加藤一郎氏(奉天電燈廠工務科

関東 職群 今 (十日)

御影池辰雄

航空少佐本名文誠

鈔票强保合

機關統一に伴

伯

沿線保護に新聞き

八田副郷裁は村上 東事等な随がえ十 であった。

在演四頭機關の統一により關東長 では武震全権の製យさなれるに助 き来間壁くも関東職監察の電機が きれ間壁くも関東職監察の電機が るべしなど際へる限あり、殿内が この風波の反映によるか多少一部 では武震を見るが格に数ら で変の空線を見るが格に数ら である。

滿帶

東顧某最高幹部は該る 中で寸売も變化がない隣つてこ が関東職の官制は依然元の通 くが関東職の官制は依然元の通 くが関東職の官制は依然元の通 をの憶就を違ふする者あるを開 くが関東

織目なき綿織物

電東京十日数 は 名手段な出してま のるが同手段 エ りにはシンデケー

英國の一棉花研究所が

永年研究の結果發表 である

漢氏は鐵道問題その他につき中央。

平和な要求せら 前見地から

世界平和の含め

の配のなめに 『四司特電十日襲』十二日入冷漆 定のうらる丸の主なる艦や落氏 表人、同令息友春、西島響造秘 書、東京支社長大潮三樹、秘書 原東疆土木課長清水本之助、神 原東疆土木課長清水本之助、神 原東疆土木課長清水本之助、神 原東疆土木課長清水本之助、神 うらる丸の船客

本日廳報を添ふ

のた満洲圏が鮮車駅の海源により のた満洲圏が鮮車駅の海源により でなく支

り之な神楽し致して居りく

して極々の御準備が要り國際上

和の鳥め又東洋の

を認の問題が總てその前点を致す を認めやうさしますれば浦州圏 であります、然るに があるのであります、然るに がいますの問題につき必要なる仕 を期でる上においても經濟経費版明せられた通り御豆に國防の安全 洋平和保全の見地 総総成立したさ 上の壁名手腔な ト加螺載行のみに ト加螺載行のみに ト加螺載行のみに 鐵道問 後宮大佐歸任 題打合 を挟發して東洋の地から見ましても 限つて一千萬圓 行れる興銀を協 のみならず東 (た、) おったが十日入港あめりか鬼で暗れている。 新日とは「一大人」であったが十日入港のりか鬼で暗った。 東京にあって多忙な日か宝った。 東京にあって多忙な日か宝った。 海が勃發したやうだがこれはむ事が勃發したやうだがこれはむする。 新任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林清豫新總裁任全権武威大将にも林 ドリッド暴動

ないので、何や朱に一定の地震は、ないので、何や朱に一定の地震は、

あらゆ

なるが其他の都市では目下の處よ なるが其他の都市では目下の處よ なるが其他の都市では目下の處よ 政憲と智能で衛上に観光し互に織地に常政派のクーデター排費し帯 地に常政派のクーデター排費し帯 帝政派反革運動

の 異兄弟だから、近に腕するで が間番もの今低し近が離する を挑者も離するで野で産 ないが、微極解攻撃さいふ手

した大尉館、佐館 一日夜行はれる営【奉天電話】 ・一日本後三時料養 ・マトホテルに探信し多分十一日午後三時料養 ・マトホテルに探信して盛大なる ・一日本後三時料養 ・マトホテルに探信して盛大なる ・一日本代はれる営【奉天電話】 は過般來學一關係方面で種々連絡の第上京中で 一千萬圓以上の諒解成る

ないので、何や朱に一定の地震は 勝介では心して野越的軍闘を作ら を持つて來やうさの説も出る本日 ではからない。 ではからない。 ないので、何や朱に一定の地震は、 ないので、 でない、ズッミ者に別様、王麒麟と衆には 大葉人のおき 大葉人のおき 大葉人のおき 大葉人のおき 大葉人のおき 大葉人のおき 分割なりさせては北支の地へへへをで変える。 現

覚 すればあさ

野田 本高 一萬枚 出本高 一萬枚 出本高 一萬枚 出本高 一萬枚 出本高 一萬枚 出本高 一萬枚 綿糸弱保合

借力の五三話電



ますが先程にも申しましたでせ うし、しかもお客様が知つたのはそ うし、しかもお客様が知つたのはそ さしれたのは四日早朝さ想像され ますからこうした結果になった さ思ひます を活し何れにしてもこうした。 は出來る限判別速に驛に通知す な出來る限判別速に驛に通知す なでらには努めてゐまず (構織 が運講常局談) 材料漢乍ら

◆長春霧眞は日焼は誠に親場であったがも火し木社さ連絡して乗ったがも火し木社さ連絡して乗ると、 ・選ぶの掛らが方法を載じる

連絡切符

◆続し前日より知れてゐる事ゆへ 繁なりにて機械の際一應注意せ 繁なりにて機械の際一應注意せ

せられるのみである

られず只規順に依て責任な回答はせ

貴重なる金さ時間さを空費せずられたならば私典は此長春にて

内地ボンヤリ 當市弱係合

况子

するのに順等注意とせかさは甚 ◆長春驟にて種々風法に付き交渉 せしと他社様の事故ゆへ一切賞 せしと他社様の事故ゆへ一切賞

意とせいさは甚

市

酒渍 本各 東京風菓子謹製 玉 地 名 産 珍 布 調 00

不不四不入○五不後 四不入四八 九 八五九 引 中中○中○○○中

十五 均 荷豊富 村田均一店

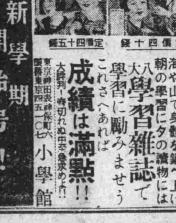
新た受けられよ、共の運命を知る事神の如し 新た受けられよ、共の運命を知る事神の如し 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 特別鑑定受附 (表通り近江町二百三番地 (表通り近江町二百三番地 (表通り近江町二百三番地 (表通り近江町二百三番地 (表通り近江町二百三番地 (表通り近江町電停スゲ上ル左側)

不思議に當る

式(長期) 不四三一四五三 申〇七七七〇〇

る印





オマケの附録

本誌讀者一千萬兒童に大小數々の

錢五十三價定 城山一郎 文都文臣

響期

二三七〇 二三七〇 二三七〇 六五

二二二三 七五二二 七五八 五五四

発性本言志の

競小面 伊留日 イス

(6)

元の際下を二つ三つまがって、

とはてべりこむやうに気

ました小様からよこなんさすわつ

さ小様がい

お親の献ならまたし

「知つてる?」

んは今までのことをすっ

よ。明日、

、敬へてあげるかられ」

野趣のある

こえな所へ来たの?」

「お母さんのある所、関知つてる小磁は一寸考へてあましたが

画坊あた区太

作むさい本政

物の様な水上飛行機で三十三トン

ちあるさいふのです、

ナンさすばらもいじやありませんか、寫真は

スの上空を防備

時などでおもやれがして見た味を帯びてほんとうに美しいも

っに美しいものですが、

んなさい。他

除り濃いき目立つてド

ルボリます。健康であればこの艶のある自然の爪はボ は爪になります。健康であればこの艶のある自然の爪はボ が上がりに健騒がをつけて磨きますご艶のよいされい

間の垢をよく落します。矢野りのるま湯でゆすいでから充さし)で整へます。 花敷ののるま湯に膨光だけつけて爪の

Rを好みの壁に切り、やすり (昔からある木脈ならた

この簡単な美爪術はぜひさもおすいめ致します。

ふ意味ばかりでなく清潔さいふ點

同の場かよく落します

水氣を取つてコ

なかつけて

よくこすり

州三ト

1

の大水上機

チエスターで進水する

は多くあります、海に続めない森地に親が特権は與へられてゐます人が結果非常に健康になった事實。人人が結果非常に健康になった事實。

日

すが職者は泳げずこも大自然の

れた者は何ご幸ひなるかな!ご教像を襲つて参ります、健康に悪ま 者が嘆息するのも無理からわら



失業と學業成績さし

來るのがこの年齢の特徴である

になって來る失業の真の原因を明か

さる家庭の暗さから鼻楽に動する興味を失び、又家庭下の率がひとい……これは感受性の強い少年少女が者程ひどく男子より女子が殺赦に緊急され年齢の少

海へさたれらが 旅大道路には松露もおほ 忍びよるシ 黄狩

展立ち大分うすらきます、この八月の中旬から九月の中旬にかけて 人の参考にもご安東摩艦氏にお話 た何ひまとた をして一日を樂しんでは如何?満 からて一日を樂しんでは如何?満 からままる八月中旬にもなれば秋 変水寺師道から枝に入つた戦争也 から老皮難師道に沿ふた松山、伸から老皮難師道に沿ふた松山、伸 方面(星ヶ浦から一里程西に常り

がつき易いのでよくありません、他のときる事です、願いたのはむりませんが、さる時は智いのをさる事です、願いたのは蛆 るるもので、低 あるもので、低い松の木であつて 初期は沸つた松の木の下にできて 一居らずポッン 一部めて初野狩かする人は知らいの下には視常出えてぬます。

ができます、龍土や、長端子には 満洲には珍しい松露も寮山ありま 間色の粉を出しますから區別は容なものは製いて見ますさ中から黄 松脂の香がしますが、食用に不適 こちらの 初期は内地の紫 選つて扱げてみませう

さんま、鹽鱈、 窓、魚肉、そば

で、青梅、梅干、 西瓜

きうりてこんにやくそばで西瓜、山もも

本風に戴きまして の天ぶらの衣をつけ 肉を生々に交ぜた挽肉(鹽、 うに二枚の南瓜の間に焼み、警頭な充分ふる)をサンドイツチのや

では度かむいておきます。鍋にゴと、誰な洗って一式切りにし、枝 口に食べられる位の大きさ 炒南瓜 南瓜の皮をむき に切っ

指先の美しいのを喜ぶのは近代的美意識のすぐれた表現の

ドコでも出来る

道具もいらず

冷蔵。屋があればその中に入れてきびおろしをまぜた中にころが た持り、卵で煮出 上にかけて、青ちそのみち これは西洋料理に 味の素 その體験 叩いて渡るや

神砂糖で味をつけ、葛を流したまぶして清る。支所をおっ 茄子汁 普通の味噌汁に茄

をは他要などがぶくつき深上つた。 概になってるますから初端の色さる。 ではなってるますから初端の色さる。 ものです、物質が生えてゐるさこ

ない事は、地を振き

らさない様

避けたがよ ここれでは、地を振き散らすこれである。 これが数様するため腕子が落ちても関系が繁殖しないので発年結

か、お八ツが思ふやうに貰へないさか進んだだで養物が

きられないさかの不満だけしか感じな

老へ端の社會緑織や資本主義の機本にまで考へが家内の重苦るとい空氣に苦痛な感じ女に十六つ家内の重苦るとい空氣に苦痛な感じ女に十六

は十四歳位から始まる、

それ以前は食物が充分でないさ

な影響があるここが發表されてある

〇二不況殊に失業が子供の心理に與へる精神的な苦痛

つて研究が行はれてゐるが、その結果は何れも概能既脈ては既にドイツのアーセマン始めそのが雕の機能者によ

不況を子供の心理、殊に失業を子供の心理に関し

うにも思されて一笑に称してしま が寒へなので大分迷信か、つたや 気合せさいふこさは昔からのい 多いやうですが、中にはち 夏物の食ひ合せ 胃腸障害の起り易い 果物類ささば 茄子と南瓜の

「英雄偉

義はどうであつても時間さんが今日の日本に於ける一の偉大なフェノメノンであることは誰しも異議間さんも能量さんも英雄だ」と五來素川君が日つたことが同誌の昭和五年十一月號にある。英雄の定

邦文

7 m 新古裔 電七四三五 高質質受

不用 品意價質入價料次第多上

不用品賣買

人座談會』を交換春秋社が開いた折、野間さんもそこに列した。色々の話の末、野

く切り、身き蓋な作る、自格用の南瓜な洗ひ、帯のお を入れ、蓋をして柔かくすつかりくりぬき、次の

合せは避けるや

▲つめもの 鶏肉、機茸、 大皿に盛つて出し食草の上で分 ん、筍、さやいんげ 汁が少くなるまで煮つ し、砂糖酱油味 れはこのま 4 想等を

天理天則の駒

たもの」

信を以て書か

れたものであり、

67

「日本國民として、

験から水 ある』と日

はさみ揚げ

簡單な美爪術

しぼつて味淋、鬱油、味噌煮立つた湯に入れて就て 茄子の山かけ 茄子は皮

人『仲をよう 處世の世 録は、

肉詰め これは西洋地 で中の身かくりねく。そのかいます。前のかいります。前のかいります。前のかいります。前の

至い言が



き、自他共同の、社會の、國家の榮えゆく道を説いたのが此著 た異賞であるがゆゑに、 重みをもつ。その心境から利他の忠實を自己の道德に置 それは推理ではない。景版を歸納して酸いる甘いる咬みわけ 大苦勞人の至言としての

大勉

ゆく骨子を映典器がな質例を引いて、類切に明示してある。
離を削へてある。流地を美田とした終長が、その渦形を、秋説を見伝に打明けるやうに、正しく榮え 格の自然の成功の道程はあるが、事業的天才の驚異は味はへぬ。一個 ふ人、使はるゝ人、職を求むる人、人を求むる人、周々を導き又続てに共通した人世の要ら歩み得た道ではない。歩まんとする者は何人も、只今から禁しみ歩み得べき常經であ 数を赤裸々に自ら解剖してゐるのであるから、塾實謙抑な人 してゐる。偶然の幸運を夢む者などは讀んで 野間氏は事業界の大人物であるが、この著述によると石橋を は無い。凡人も大を成し得べき自己修養の光明を掲げたのである。 失望するであらう。

下宿 (山城町二倉) (山城町二倉) (山城町二倉)

町二自修寮 電二一六十二二食風呂付金二十個人徹底的値下大連一大師

草津温泉湯

人連劇場隣根本

體となるであらう。 である。本當の人情。本當の遺憾が、米の飯のやうな滋味として悪く力であらう。の頁に至つて、もう終つたのかと思ったほど一気に蓋ませられたのは、巧妙な語解からで **一經を明るく强く運用した、さうして夫れの圓熟した此活記** により大きく最も大きく是れを運用し得る人材のための母 する。人和を強調して前途顕微たる理想を提唱してゐる。 さらして全篇を通ずる一貫した特殊は、險思な現代の世相に對して富 西浦千山陽舎房へ電四三六二番

一木洋行電話二二四六七 修理、塗換一切責任保證 リ、オルガン賣買、調律

凍速回二○一常車停留所西

得力格諾賞

本本 ツギ(ボーリ 温泉下車)
山田行正 (電三七八九番)

で () 一 () で (

電話七九〇三番に

専門の答案は

二二四五三番(公開合

モミ 原治お望みの方は

大連而二葉町

野間清治著 、榮えゆく道 定價五十錢

立身成 功! 事業繁榮の指針と感激の嵐を卷いて費れるし 出來! 好機を逸せずスグお求めあれ! 得る所必ず甚大! 大盛况

算盤の御用は

天帆高級紙生漉お使

青野町 一萬堂 豊

コレラ流行 四ツ目印 にんにく葡萄酒を 常に召せ黄海整誠、健射整領、 特人病に効果像大 華人病に効果像大 華人病に対果像大 華人病に対果像大 を変元。鈴木 商 會

牛乳 バタクリーム アイスクリーム

日本橋際、電話三五八四番

白帆高級お化粧紙

邦文 中タ

榮えゆ 讃後の御威想

● 三行回 金 九 拾 談 ● 被雇废金 五行回金 木 拾 談 ● 十五行回金 亦 個五拾談 ● 11十行回金 六 個五拾談 金 二十行回金 六 個

子供

大山通ナニワ樂

三河町 池内 電話八六七五番

港日案内

牛乳

西古今の聖賢と 揆を一にするもの 學校教授 土井 晚翠先生

男女 誰でも出來る仕事あり

和服 裁縫住込り習十名夢

ける 実 整備用 まかいや *

沙河口巴町鈴木酒店調九○九 沙河口巴町鈴木酒店調九○九

貸衣裳日

電話二二六四五番

があるまい。其近著『榮えゆく道』を頂戴して開発時頭の序か

であり「最後の一行に到るまで是非々々讀了されたい」と大師 日本國家として進むべき大問題にも論及し 彼自身の文句を引用すると、是書は「眞意 真情そのまゝを寫したもの」「自己建設と 一社經營との眞剣な體験から悟り得たも 型差 | 今世界 | 一世界 | 智字 速成教授 琴古

一河町 池内 電八六七五番 流 奉天藤浜町一五 流 奉天藤浜町一六

三大則の鰤立な景高なものが確かにある。之に背くと人間萬事書所目である。『事業は畢竟道像で「四つの鎌暦』と関して書籍の上、事業の上、人生の上での鎌ाについき『天上観書』を記さ、「四つの鎌ा間」と関して書籍の上、事業の上、人生の上での鎌ाについき『天上観書』を記さ、 の理想へ』など皆金玉の文字、そして最後に「皇原國恩』に影謝を継げ、仁道を四番に们『鬱驤の三段階』『瀟蔥の交感』『心意氣』つ』『子祭に遺す最大の産は自己の體驗』 ふあたりは東西古今の聖賢と揆を一にするもの、 氏一切みな本書から何らかの敬訓、何らかの暗示を受けぬことはあるまいと思ふ。 一天職が説き『大調和』を以て本書の結末としてみる。 一十數年前情金の申録で困り扱いた折の間臓から書き始められてあ そして之が體 『事業は畢竟道徳で 五圓 二十〇九五 第二十〇九五 第二十〇九五 青雲峯一〇九コヌマ迄 宮全部南向庭有閑静

べてるから實に尊い。

初めは道徳の縁殿を信じてゐたのが、險級な資社會の波に浮沈して、その信念が机上の その一線を突破して道德でなければ世は後れぬと養るに至った野間氏の 桃郎先生 貸家 型計 金融機関は同さ云つても 製品 確当だ名義鰻更せずさも が出す正直洋行電話五五五七番 が出す正直洋行電話五五五七番 が出す正直洋行電話五五五七番 商易 保険郵便接置スグ金融 ・中日洋行 電話六六八六番 ・中日洋行 電話六八八六番 ・中日洋行 電話六八八六番

文藝家大倉

住室 全科四個以上各種 電話六六五〇番 機能疵 郊外七明合社 電話五八二一番 電話五八二一番 三側なら一筆五、六側より十分を通二、三階鰻室事務室頻 西公園町六九 電話八二 信濃河市場正門前(木村屋隣) 電話八二〇三番 家政婦派遣多代會員募集中大連市乃木町六角堂前の大連市乃木町六角堂前

大連劇場隣根本薬局電七八六二 大連沙河口大正瀬八五三共南舎 不思議に良く効御試あれれ

天然常新局振替ス連二三七六番大連市監部通三三魔話三七一九番大連市監部通三三魔話三七一九番 強力治林新藥 強力治林新藥 震速り 山 形 展連り 山 形

引越荷造 海陸運送 通關代辦 金州一定期二囘 大連市 展 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 ま 七 三 七 〇 季

| 大連市祭町|| 番地祭町がル 大連市祭町|| 番地祭町がル 大連市祭町|| 番地祭町がル

家政婦

一日泊込一圏より

本語費及の為名判、ハガキ、廣告 佐庸簡便、利用峻延 佐庸簡便、利用峻延 佐庸簡便、利用峻延 大連西公園町 電話六五三三 大連西公園町 電話六五三三

印刷と写真

大連市三河町大海市三河町

辨天堂出風呂崎 ージ、あんぶ

早川と日本院 大連市西道九三常盤橋附近 大連市西道九三常盤橋附近 にんしんあんま 乳もみ其他服備手足の痛む御方様

市内目扱きの場所飲食では一大大番へのを譲るの場所飲食

不用 品親切本位質受 古着 特別高價質及 日陸町 エペスヤ電話二二五九五 日陸町 エペスヤ電話二二五九五 日陸町 たじまや 電六六〇一番

電話と金融

醫

嶺前莊の橫より入る大連市櫻花臺一四五大連市櫻花臺一四五

費其他系音類診療 電防注射施行入院實

鍼灸アンマ原痛、淋病、脚気、神経痛、胃腸、中風、 ムラタ療院

産婆 內藤孝子

大連萬年筆病院 電1110111

鍼灸按摩電

ぐ

か

旅順動物園で

ることとなった、近く可愛らしい

日

変替して緩緩に凱旋八日十七列車で鰤鐶したが北山準海線方面に出動してゐた緩緩守備隊於保少佐は羽

て一番の鹿が贈られたの

鐵嶺神社に神鹿

于芷山將軍から贈られて

於保少佐の寄進

我軍艦から砲撃

保安除交戰

營口附近其後の匪賊

附近の偵察をなして原地に飛び

鳳凰城附近

匪賊團近況

附屬地に土墻

総し居るこの職職に接したので我に居るこの職職に接したので我 表して居住民保護の為に盡された 【安東】鳳凰媛を中心さして附近 ・一帯に蟾居する鄧麗僧の一集勲を ・一帯に蟾居する鄧麗僧の一集勲を ・1、この外 ・全中(龍黄子三)約八〇名

勝襲来に鑑み附鸞地防衛の鳥め土職所に於て開倉されたが今回の匪

侮日的態度

學良が抑壓

北平は案外平静

二遣司令官

營口を巡視

る筈がなった。または一貫施する筈

政局接收によりそれ等事情 一時銀繋が連れて簡地上空に飛来た事時明するに至つた、通髪の一葉したる海軍機の艦は十日午前十され王局長以下之れを知悉して「『鸛口』巡洋艦に從い根據地が出

洋機の〇に坐乗と第つつ書を続り、『蓋ロ』第二遺外艦隊司令官は巡

『泰天』北平公使館所に転任せる 木内元紫天織事は七日一鵬 ※天に 本内元紫天織事は七日一鵬 ※天に 藤東八日各方廊にお別れの疾拠に 最近頗る濃厚になつてゐたが、 北平の治安は現在可なりよく維 北平の治安は現在可なりよく維

奉天小南關に 二百名の匪賊 ちには鄧越梅の一陸戦隊が訪問し陸上の巡視した

西蘭市近に二百名の匪賊が現はれ<u>力して之た繋返した</u> 公安、遊撃兩隊が撃退 鐵嶺附近に 鼠賊橫行

の匪賊は横行しないが四五人一組織論」最近の緩緩附近は大部隊

盛に人質拉去

警官練習所生

奉天に派遣の

めてゐるがまる四日縣下自於秦大の康城鎮々さ出郷と攻に人質な拉の康城鎮々さ出郷と攻に人質な拉の康城鎮々さ出郷と攻に人質な拉 車による旅客でコレラ流行地から 在中であるが、當分應接警備の任 無工八十名は目下率天署機上に流 とに派遣されて來た旅順警官報告 機能に検査員を派し出入た 「安東」安東附属地へコレラ戦り の乗客にあらざる土地から乗車しに関入せんさするので八日から附 た者は興込み院経典が本人の映脈に関入せんさするので八日から附 た者は興込み院経典が本人の映脈

四警官

海龍の警官合宿所に匪賊

手斧で頭を亂打さる

コレラ た支那人任子

旅順

一時日中間東京に対応の変易に対応の変易に対応の変易に対応の変形にていまる。一般は対応を対して対応がある。 今秋から

に威壓を加へその指揮下に入らし 部領権は され 我戰死傷者 山線 に於る

(四)

匪賊の襲撃を受く カーで線路巡察中

實力をもつて 頭目を奪回

中討伐隊の包置な受け途に逮捕さめ來豐縣下楊木林子の由中で辟養 してゐた匪賊頭目黒魔は痢氣の為 東曹崇監獄に収容さ 務曹長以下戦死職者の氏名左の如 原家(編輯)に於てモーターターで 原家(編輯)に終てモーターターで 「春天」八日拂暖※山線陰陽河、 管長以下戦死験者り: 路巡察中興戦の襲撃を受け 抵死を遂げた新民府守備隊権特 でを遂げた新民府守備隊権特

鳳凰城郵政局長が

鄧鎭梅

味に内通

接收に際し逸早く逃走

上田カ三、二等兵東海房德三、同郷を受け兵一名資際した州三郎、一等兵東海房德三、同院山を出發せるモーター・東京の本林特務曹長、上等兵小東一夫の他二名は無事、倫同し

題目の身柄縁放か喋願せる

抱絶された為め憤慨し此の上は

に如かずで昨

傷つきながら

機敏さ勇敢さ遉に帝國軍人

職職に抵抗せるも猛撃に堪え乗れ五時頃縣下五蓋子に於て八十餘の五時頃縣下五蓋子に於て八十餘の 「質ロ」時局委員會は八日商業會

五十二號室に訪べば痲む傷を押く一・連一時はであるが、売木氏な同醫院第五百 城の横行盛 城の横行盛

安東新義州 野球戰 安東先づ勝つ

氏衛卵の下に安東軍外政で開始、で手塚(球)吉村、田中(曇)三で手塚(球)吉村、田中(曇)三 、りでベストメムバーたり得す精・金、三好等事故あつて参加し得な 安東新全新森州野球試合は豫定の『安東』國際ファンの徐雲せる全

東縣前球場で単行の豫定 来たので来る十三日午後四時から た時半まで同土俵最で新流戦が催 されるここ、なり、索天郎では必 はてゐる、深線少年相機能では必 を以て迎へられてゐる を以て迎へられてゐる。 鐵嶺水泳大會

一時より総事會を贈る評価を決定 消滅ブールで 水選手を揺き楽儀黙抗 に於て全鰻巓の水泳大 水泳大會

執印千尋氏死去

署長さしての彼、久下瀏署長の種は▲又、農賊討伐は河手のものこのは▲又、農賊討伐は河手のものこの

新發賣

七〇個

二五

十錢

五圓五十錢

安東附屬地への

出入者監視

コレラに脅へる安東

赤十字救護班 歸る 懿路に送電

化の悪みに浴し得たこ

なれば一層増加する見込であり部なれば一層増加する見込であり部がさら

警備會議 大石橋

眞性ご決定

の静化で首なき世象さなったと大 ・ の静化で首なき世象さなったと大 司合信の監督行政支配説さへ生ん (のデマ飛び橋本

> 粉末・錠劑・大瓶、小瓶各種あり 健劑 100個一圖二十錢

全國藥店にあり

荒木運轉手當時を語る △貧傷 滿巖社員荒木信義 ターカル襲撃して來た賊は全くながら語る 一ターカー~ 臓

田血養しく倒れたま、地も三、四ケ所貫通統以来出ないで感心致し

も出來ませ

に相撲のませんでもたいら重大聯絡の任務もされた事を開いて私も書んであます、戦死さには何さら申上げる言には何さら申上げる言には何さら申上げる言いがる音がら重大聯絡の任務もから重大聯絡の任務もから重大聯絡の任務も

(出所へ保護方顧出た、こころが症) 容優談の結果九日午前八時 特優度の結果八日韓九時時似コレ ら城北大街修査を(せ)はま りで決定し鄰及び附近を罷を大治。 町に於て叶海したため際町 のお果八日韓九時時似コレ ら城北大街修査を(せ)はま

四平街少年相撲團 平天に挑む 十三日に奉天で決戦

命四平街第一中隊附 安藤 遂に銃殺 鐵嶺城内荒し

で 大阪原(第四人 100 で 大阪 100 で 100 具詰所に申込むここ但し會著地方係义は黄金肇海水浴

常日、「「「いっか」」。 市中 「「いっか」」で、「いっか」で、「いっか」で、「いっか」で、「いっか」で、「いっか」で、「いっか」で、「いっか」では、「いっかっか。」では、「いっか」では、「いっか。」では、「いっかっか。」では、「いっかっか。」では、「いっかっか。」では、「いっか。」では、「いっか。」では、

育不全、母乳不足等の 耗性疾患、小兒の發肺結核、肋膜炎等の消

新鮮な麥濱滕母な專賣特許の低温乾燥をからであります、これはエピオスが住にして雨も非常に多量に含まれてあ であります、同じやふな薬剤が多く出法に依つて製造した酵母剤であるから あつて御比較願ひます 來て居りますからこの点を充分御記憶 大日本麥酒株式會社

乏現象なご汎ゆる疾病 に卓効を奏します。 ヴィタミン、ホルモン缺 種の成分(ゲイタミン、酵素等)が活

元寶發 数田邊元三郎商店 大阪市東區道修町店 大阪市東區道修町店

100瓦 一圓七十錢 粉末三十三日量

四名モーターカー 関聯絡のため林特 の大め林特 女工は陰性 シば八日午前九時陰性で<u>酸表</u>され

が後有い

を記述を 東部終署でも防疫能更二名を八日 東部終署でも防疫能更二名を八日 期することとして領防の徹底を |安東||コレラ環防の麻液器師で 野官三十名は九日午前九時中の 別車で北里縣部補引率のもさに 楽風満洲町な見撃して午後婦舗 を取るが、これでは、1000年の では、1000年の では 沿線往來

自在丸食糧公司苦力將振山("。)は【奉天】既報市内標並町十七番地 奉天のコレラ 鐵嶺守備隊 領

入尉 杉山蠍次郎 尉 浴水 忠治 ▲過般 及任は當分空位さらて内の後な襲つて禁轉、杉の附さな中杉町旅順署等

驚く程有効です。

ち臓弱者も衰弱者も速に健康を回復し

増進します、胃腸が丈夫になる結果祭エピオスは消化をよくし食慾を育しく

養が急速に高まりメキー~丈夫になる

度のんだ人は皆賞讃されます。

び衰弱にヱビオスは

胃弱等胃腸の疾病及消化不良、腸加答兒

消化不良、

旅順放送

隊長送別宴

に無り組み患症なる気情な養表しました。一てそれの場合時を関する気味物の処きは此の緊急時

胃腸が悪いのでエピオスを服んでゐますがそのためか今年は脚東になりませんと 近ふ人があります。これは當然の話でエ 近の脚泉刺よりも適に多く含んでゐるの ですから、像防にもなれば治療にもよく 動く際です。 Miller 14.

い精い感じは少しもありません。

紫外線防止作用

第三に……

光線中の紫外線を防止して目を保護する力が

美眼

作

用

○たみだ目 ○はれ目 ○番校園 ○○もり目 ○記目○たまれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○加目○たまれ目 ○はやり目 ○のぼせ目 ○かすみ目 ○加目○たまれ目 ○はも目 ○のぼせ目 ○かする目

治

用

1

き薬効

の進歩

痛まず、シマズ、心地良くキクー

はせる効果があります。而も「氣特よく早く治す」と述せる効果があります。而も「氣特よく早く治す」となった。無いのは、寒間上最高標準の卓に、寒間上最高標準の卓に、寒間上最高標準の卓に、寒間上最高標準の卓に

12 て 三作 用; を兼 ねる

眼

山中 崔之氏 小玉龍 藏氏

造光性監眼 携帯便利で 容器 スマートな

以上三作用が つになつて働く

第二に……目を美しくバッチリさせる働きがあります。 でんよりご濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」をでんよりご濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」をでんよりご濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」を

あります。

「ない。」

「ない。」
「

脚方ある美しい門を持ちたい人に…… 動務、監見、健康、映画整度等の際の目の優れを吹ぐ締めに…… 動務、監見、健康、映画整度等の際の目の優れを吹ぐ締めに…… 動務、監見、健康、映画整度等の際の目の優れを吹ぐ締めに…… を対しい目を持ちたい人に……

ケットに、狭に、着の間に、ヘンドバックに、同性せらるべき唯一人の日常生活と離るべからざる密接なる関係をほつて、常に、その

價格は従來通り

本邦唯一 サニテープ包装の大學洗眼薬

では、 大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤としましたから で、 一大学洗眼葉」は錠剤になつてから包装されるまで少しも人の手に觸れず全く自動的に包装され、而も一錠に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理に外家と遮断され、大切な目を洗ふ錠剤として最も理 今回、世界一の衛生包裝さして有名な米國のサニテーいやが上にも學理的治療の徹底を期して居りますが、製「大學師藥」には、一瓶毎に「大學洗眼藥」を添へて特大學師藥」には、一瓶毎に「大學洗眼藥」を添へて 想的に包装されて居ります



丁出取を【葉訳洗】り切を対のブーデニサ

價格は在來品と同

増量を断行しましたが 製菓を加へ、なは薬液量も管割強の薬質、容器、包装、すべてに根本的薬質、容器、包装、すべてに根本的

(小見用) 戋戋戋戋

各薬店にて販賣す

● 準確の繁々線研止の効を弱めぬ様、瓶には褐色の硝子を用ひ光線を ● 準確の繁々線研止の効を弱めぬ様、瓶には褐色の硝子を用ひ光線を

も持ち歩いて何時でも人用な時に手腕に使ふ事が出來ます。●倒しても逆さにしても悪液が流れ出す事がありませんから何處へで

●最後の一滴になるだ。外間から塵埃や不変物の入る慣れがありませんから、微性となった。外間から塵埃や不変物の入る慣れがありませ ●使用法が閲覧で、上手下手なく離にでも一度に一覧気施下させる事 ●香水葱とも目紛ら許りのスマートな気品ある様式で、近代人の趣味 ●香水葱とも目紛ら許りのスマートな気品ある様式で、近代人の趣味 ●容諭は約百十職あつて在來品より約壹割服も増量してあります

容器の下端のゴムの蓋を取り除き、上端のゴムの帽子を入指しゆびで押さへると、容器はるのではない。 日樂は一滴宛滴下

新「大學目藥」

經濟を乗れ備へ

自

働等

とは即ちこの品

あ

旅順刑務所を改革

間ららい待遇な奥へる」

濁流に洗はれるキタイスカヤ街

五萬三標鏡されてゐる、養難民中一時には市館は全部浸水心傳家甸・十日には市館は全部浸水心傳家甸・一時日には市館は全部浸水心傳家甸・一時日には市館は全部浸水心傳家甸・一時日には市館は全部浸水心側を

(日曜木)

車襲擊

一ハルピン十日登 ハルピンの大

へ連寨附近に

里要撃事件がまた本溪湖 出二名の殉職者が出した

吉海線に匪賊

さ化し食糧液等のため顕微

十日参一治安な機能す一の計畫ありざの説に市長は不安にし食種原業のため監験「警戒長りである

全市民不安に驅らる

歌の出逃へあり竹内教授、大塚マネイチャーに引撃され十日 下十五名は同校竹四系線教授及び 下十五名は同校で 下十五名は同校竹四系線教授及び 下十五名は同校竹四系線 で 東京の出述へあり竹内教授、大塚マ

横濱

高工

上軍來征

ム質業球場で試合

總司令の布告

叛亂者は死刑に處す

信電話共用線は四層線共に今段が

満電の手で

敦化に電燈會社

滿洲國政府より委託

コレラ

間島に入る

忽ち死亡州名

電話さして有名になって来たの

出動したが被害程度不明である備隊は同八時五十分吉林養同地

警備手薄さなったの

事件に市民は大なる不安に賑られ

荷物車の扇架器 新、同縣、朝陽鐵艦間の宣線を指 三百名の興販現は北家財全部を掠 三百名の興販現は北家財全部を掠

中十十年前三時ごろ所城多數長敦織 東は日下電館で通のためその後の 東は日下電館で通のためその後の 東は日下電館で通のためその後の 來襲

修備司会に九日左の布告を出した

し良民に對しては保護を加言、蜚語を放つものは毀罰 は 通の 場際に 在り 監殿で は 是 後 へ ル と が で なく 世 と 間 は 無電 職 都 に よ つて 通 値 を ふ ご て 受信する の 新 要 電 の 分 な ご て 受信する の 都 要 電 の 分 な ぞ で な く 世 虚 監 か の 間 は 近 信 は 本 成 で な く む と す を し は 極 の 記 と り な で な と し は 極 で た 速 よ り の 無 響 直 透 職 着 に よ つ て 通 信 は 本 成 で な く む と し な で な と し は 極 で た 速 よ り の ま と す ら の 間 は 近 信 は を と か ら に し が ら に し が ら に し か ら 傷病兵謝狀 七月末常地 代表浮田大尉より本社へ謝狀が到

断所附属拉林河鐵橋右岸も映像さ橋北方一キロ六百四十米に取り五東支南部総の映脈節所は拉林河銀 流行な豫防すべも 東支南部線 五ヶ所崩壊す

吉岡參謀强硬に

なり十日影響形にしきる。 新たな電燈會社の設立を見ること 新たな電燈會社の設立を見ること 新たな電燈會社の設立を見ること 新たな電燈會社の設立を見ること

権か有力民間會社に委託し全滅電流の関党業部では係て記書官上の支配さに決定を見これが事實上の支配さに決定を見これが事實上の支配

化には今に至るも電燈の設備

石本氏の引渡要求

ける熱河側と會見

黄選手敗る

七百廿九名

同窓會通知

日現在の虎疫患者

神明高等女學校同窓會幹事

寒に皆局の探知するさころさなり像から次から次へ真しやかに像へ

百般

たが右は全く撃のやうな一派の宣 し關係者多数を召喚取調中であつ

聖

診断未遂で関ロ一派の機器を見た

語であるが取調の結果事實さして

石界の関祖一満洲大理

大連市五場地区雲井町五

并三 5:

去る二月以來是春ハルビン間の電 電信電話不通

だが部下の楊が

ヨットレース

ック製館一回製は午後八時より隙でで間販した かれ我資選手はドイツのカルツに で間販した

クヨットレースの結果左の如し

操縦者シャトール、

今日のプロ

1イアム

目されてゐる『奉天電話』 陸上選手の

歸朝日前

コナント・競(米操縦者テーラント競(米操縦者テーラント・競(米操縦者テーラ三五秒)

春洋九に乗船

一、陳込決勝
一、陳込決勝(女)
一、百米背冰龍遊(女)
一、百米背冰龍遊(女)
一、西米背冰龍沙(女)
一、百米背冰龍決勝(女)
一、百米背冰龍決勝(女) 不育冰准決勝(女)

料飲凉淸

大量密輸は

發賣元

下 田地及

株人パクリーへンリー一味の手で を放二百事間が大連準職倉庫に上 を放二百事間が大連準職倉庫に上 關口一派放還 たけ

神明同窓會

けふ午後四時試合開始

球場

に於て

對

球

戰

警

金 本 中 演 部 パカフェー (畫夜二回)

合座

齒痛が ナオル



特約店募集 祖元の機脹態物穀・なふ迷に告廣大誇 價特の為の出賣傳宣臺百五型各回三第 機子菓米る成に升入が米の合五・供提 (に細明名氏だ主) す要数二線型

日蒙】邦人郷集地帯 水し電車通り以東螺道網路までの一端、キタイスカヤ方面は屋内に漫響されてゐる、埠底

- 配給を開始した、影解長中にコレーより緑三萬の影離民に對し食機の 1 我軍、避難民に 食糧や配給 コレラ患者一名發生

傳家旬全滅

台縣水害を調査 ある避難民は暴つて合掌し我が軍 我が軍は之が救済に全力を駆げて

天災に會ひ、その苦みは一昨年の 南部、田島、信吉の諸選手がエキ・戦で開催される英米競技會に両田、曹地登サンフランシスコに同び同

救濟委員會や組織

慘澹たる北滿の住民

展に難に再版に苦るしめられ今又 でしめつ、あるがこの大概書を設 がし得ざる、明潔のは、 の大概書を設

支那以上のものである『奉矢電

九日職かれた國際院上競技職の参則には小野職士には小野賞が贈呈されたなは日本學生陸上競技聯合代表なられたは日本學生陸上競技聯合代表を持ちば日本學生陸上競技聯合代表が出版。 聯盟委員任命 支那郵便物の 受取を拒む

して以來日本内地、関東州、滿體一動便物に對する危險を支那が影滿洲國郵便物封鎖を診施しこれは日本郵便及び日本 5日本総由の外國郵便 山海關局長の非常

大上公安局、日本軍 電話 本上公安局、日本軍 本上公安局 本上公安

行政長官より公布す

日本の郵便

消防署員表彰

右事件は山尚前長官の友人某氏 を表示して、 ではので調べ上げた結果は飛ったので 関東腕から天降り捜査命令が下 が増か耳にし長官に傳へたので が増か耳にし長官に傳へたので は近く在戦軍人、数化膨脹その他の意味は市の交渉に聴い難いさい西野等は市の交渉に聴い難いさい 對策近く協議 公園内料亭西園亭の移

顕宗は市が絶くまで移転を供源す ついて観識でる事さなつたが、西 歌艦の代表者を集めこれが野策に 意思であるさ 南湍大理后至場

眼鏡製造販賣 支店 支店 支店 店五店

商標GMS 永 振替 本

店

福井縣麻生津

T 18

話

河内三雄、内山光明、土田質青山春路、河井幸治郎、内田貼付心必予裏面に満題・住所・姓名を明記了 土田寬一、

審查員

出品點數

制限ナシ

サ 博覧會々場内に限る キャビネ以上

前続は一圓、五十錢、二十錢であれて能樂廳を踏載するが臨時會 おいて能樂廳を踏載するが臨時會 は

大取キ 會

賞屆發締期 博覽會競寫 二十人に賞品も贈る 大日滿產業博覧會事務所

九月五日滿日・大連紙上にて發表

日

先表切日 八月十日 八月三十一

公開の疑惑の 鐘 (372)

ンパロ西部

教通

泰昌公司 氷部 大連製氷特約配達所

髪を洗ふと毛はどうなるでせら

井上醫院

髪を洗ふ事は毛の爲によいこ皮膚醫學者は申して居りますが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分のほすが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分のでしますが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分のガーには其心配がありません。

に句ふのは何故でせら

髪を洗ふ為に何分かゝるでせら 時間でキレイに洗へます。
花王シャンプーをお試し下さい、お肌もぬがずに僅のがらの半日がゝりご言ふこごは全く驚くべき事です。
このスピード時代に日本婦人の髪の洗ひ方だけが背な



そ吃度と思ひながらつい 髪は清浄なれ



(17)

車司令官武藤大将の書^(親任)

四 F

るが、九日アメリカ公使ジョンソ 外交職を代表して九日午後八時地外交公使駆は非常に憂感してる 等線線の結果、ヴエルダン公使の紛糾と共に北支の治安につき艦 イギリス代理公使イングランギー 東京 東東部職問職 ン氏、フランス公使ヴエルダン

氏氏

に事件の解剖に及び、第二題、九月十八日事件前後の

ス長官演説反響

日發一法る七日外一交調賞會席上米國國務長官スチム

北平外交團代表

米漫遊の決意な

學良の注意喚起

治安問題に關して

容は二部より成り、第一部は事質

書は二週間後完成の見込であるが

本 「南京九日餐」支配紙所報、某実 「東北問題につき螺法あれば での復職は同題になられ、下 の何れかな後任さすべきた、下 の何れかな後任さすべきた、下 の何の學長は外遊せるめた方が

一義】張學良は汪精衛よ

三、四日中北平を去り

變化なし

注は林森の要求に

親に關し管地支那側の観測によれ『上海十日餐』汪精像鷹山行きの

れわだらう

に即せぬ

辭意には

江の蘆山行疑問

漫遊

子良は辭意固

一大年 大子在低に内閣統書 大子在低に内閣統書

『南京九日教』張琴良より國民政

(刊日)

印刷 般

日本關

北平特層十日發』時局急輸の兆あるに對 韓復襲が今のさころ最も無難であらう。系舊國民軍の勢力挽回となり學良再起の餘地なからしむに至るべく、從つて日本にもよく、學良にもよい、系舊國民軍の勢力挽回となり學良再起の餘地なからしむに至るべく、從つて日本にもよく、學良にもよい、 じやう、學良の後繼者として北方においては閻錫山、韓復樂最も有力であるが、 開鍋山が乗出の餘殿問題養生前の日本の對壓良硬化の態度は新く緩和さるべく、學良の後親者如何により も日本が如何なる の態度を執るかは管地一般注意の飽きなつてゐるが、特に關し外人筋では左の 韓復榘最も有力であるが、開鍋山が乗出せば

自然馮玉祥

を見せず、兵中央の命令に服役。 24. 度8. とき食料に関しては難の北平軍事會議の決定所に鑑なる群的誠は韓復襲の出馬方な娯楽すべく溶剤に動き種々協議したが繁難であらう してその態度を彫明にせず一般の出目を一島韓復集は成行の重大、に動き

て會見な終り直にその旨各公

の罷免實現か 後任は何應欽か朱培徳

北平在留邦人

面會避けに

汪精衛ス

政局愈々混沌

の保護保障

辭職公表 事を述べたので、佛公使は之を認 事を述べたので、佛公使は之を認 事を述べたので、佛公使は之を認 事を述べたので、佛公使は之を認 午我が公使 を來す恐れなく殊に在留日

は在京せ口ので、常然市派の方面を は在京せ口ので、常然市派の高 は在京せ口ので、常然市派の意 は在京せ口ので、常然市派氏と派 は在京せ口ので、常然市派の意 は一番ので、常然市派の意 は一番ので、常然市派の意 なり回名の内間、大学にする

汪が留任 余心亦辭職決意 せずば

蔣介石、何、朱に通達 よつて林森及び青介花で協議のた

府會議与征京委員覧きため職會さは在京委員僚かに都長二名のみでは在京委員僚がに都長二名のみで 行政院會議流會

出來す宋子文等もその足で居生の教者を携へた米春裏は多見の親者を携へた米春裏は多見の親者を携へた米春裏は多

東京十日發】非常野教濟節

四千萬圓、特別會認約一千萬圓合 は、地方公共順線が地方公共順線が地方資をよった。これに

日本に不利となる

腰首相より會見を申込まれたので 九日發一鈴木總裁は九日際

國承認時 武藤大將の具申を尊重し決定 赴任前に重要指

滿洲

てゐるが、十 時局匡救策に關して

相三會見の約束を為したいめ九日

政友態度を 表明せず 職信出來るだけ政府案支持、生産販賣統制三特別委員、生産販賣統制三特別委員政府が採用するも 同會は影議會策につき

部職して御大鉄な叩く9ごうせそ な北半の何やら調査側、それに んな事だら その學良下野で

早く早く……一 序にお伴もやうかな。 伊、嶽、白の職監院退試、日本 學良「仕方がない罷めます、

唇を、要求してるうしょう (接続は、仕だがないわ。誰も見 さ、心の中では、明んだが、春 ふ心さ共に、未知の世界 追つてくる唇が

聞かせて 羅の耳

中へ、よりかゝつてしまつた。離れないのを知るさ同時に「離れないのを知るさ同時に 云つてる」 つた唇が、春井の唇が、 32H9



ざく、出向く様な事はあるまい・ 狂は身遷危険でもあり商山にわっているが、

比つ酸酸なが場」において総され 排撃緊急令のテロ

神に佛祖界外人病院に入つた、 政客と顧言を避けるため昨夜校練 と同時静職を主張してゐる汪は

調査團の費用 鄭の緊急令を

同時に

▲永井了吉氏(日本大學教授)同二來運 ▲宇都宮米平氏(兵庫縣議事課長) ●費田久二氏 (干葉婦大教授) 同

▲平貞蔵氏(諸藏々韻驛長)同上 ▲望月勝海氏(四高教授)同上 近又雄氏(滿鐵鞍山底務課長)

十時出帆ばいかる丸にて鮮國 上京 上京 ▲松飼洋有氏(代議士)十日午前

害、一報毎に凄鬱を加ふ。

フ、ン成程 て、スチムソン長官日本を誹謗、正式且つ最も膨漸な並織におい 高、驚、日、鮮各住民の痛苦疾

諒解を求む

政府案支持一

民政對議會方針

兩黨首に

部一十日の閣議に提出する等である 一般の警察を記い十日更に衆意殿議

に、触れかゝるやうになった。

響かせながら 臓の高く打つのな、糖

上華天へ き向庭家御も最てしと物り贈

現成脱弱をアイナリ出版ばいかる一元清報訓練級格闘洋有氏は滿洲の 止義に立 満洲國を援けよ けふ帰國の 丸で帰國した、埠頭には官民多数 松岡洋右氏談

さんその健全

長くはつて設置派

市長は続三週間の鎌定で士 市長は約三週間の豫定で十二出帆
大連市制備張忠・提け小川順之助
「終ビル新館内に事務所を設けた大連市制備張忠・提け小川順之助」「終ビル新館内に事務所を設けた 小川市長けふ東上

▲三木正夫氏(海軍中尉)同上

宮淳氏(陸軍歩兵大佐)同上

らさ云つて、逃げる

た手を、振り離さうさはしなかつ る心もなかつた。だが、たど、 へこ へ連れてきたのけ 麗は云ったが、張く握られ 6、抵抗

のおしつけるまとに、ちつさしてしたが、その原動は、粧井の頬を、押の痕動は、粧井の頬を、押

思ふ時には、激恥を、すて 爽へる色をしてあた

見てゐない)

巾制擴張に關し

歌討一ける様平四郎氏の探探會に臨人だって き語り、同八時下闢市春観機におり

女性は、時さ

は、時さして、

要路ご折衝のため

有井の繋が、類の所でした。 ら、引くだけは、引いてもみた。

れに答へないで、春井

子供に、恐怖を與へるが 着井は、魔の耳らとで、さいや 泛 枝 次朗

直木三十五作 (70)

満蒙の戦慄

(滿緻副總裁)十日 ▲日下部 並次郡氏 (関東側通信局工務課長) 同上奉天 へ 「東京郡氏 (施順工業賞智所長)

た援助する以上あく を、またこの新しく る、またこの新しく

配氏(中央大學教授)

太照氏(關東軍顧問農學 工華天内層地震は

經濟的

日満の

共存共榮を圖る

時局重大の際大に働く

門司上で 林滿鐵總裁談

く宮崎、遊在、磐田、横山) 「宮崎、遊在、磐田、横山) 「アメリカチーム(九分一 ○神五)オリムビツク新 記録(アース、フイスラ ー、カリリ兄弟)

八百リレー

准決勝入選

何れも大會の新記錄

四百の三羽鳥

F

A組一着 イタリー (七分○女 二着 ドイツ 三着 ニュージランド 四着 ブラジル 一着 波蘭 (七分四秒)

3- (フランス) 物) 判定 物) 判定 (メキシコ) (カナダ)

というが千五百米で米剛ポーランド に達び付いたが、呼びポーランド 出て一番となり、日本は三番とな

拳鬪競技開始

参加九十の世界各國

二等 ネリ(イタリー)五七點八 リー) 五六點四 リー) 五六點四 たの如し をの如し がほ日本選手全部浸透したが得點

一五(勝) 二——六(勝)

井

三三一町関公西市連大 (東文文事を前門正関公安中) 番九五八四話電

ボートフオア豫選

(七分〇六)

フライ級第

一回戦

きば切られた

奏、邦人觀衆の感激と興奮は將に頂點に達した。萬雷の如き拍手、ルイン水上二回目の覇權は又復我軍の手に歸した。萬雷の如き拍手、十三米、六百では再度十五を購入四番の様山ラストスピート物選くカリリ必死の力減も及ばず十八米 手三百で統々米國この差を擴げる米國のフイスラー選手獲然追撃四百で五十 米に追請める五百で際田、 水の四重



競泳總得點數

テヤールトン (漆)

四分五九秒

八米引離

銀で見事人邀した大権田選手は勝縁後に撤らず四分五二神八の好記

病後の大横田

が明日は大いに獲張ります
で生か弱りましたがお蔭で入選
で生か弱りましたがお蔭で入選

株で、美はこれより一米連れて織りにこれを追ふ、四百でフィスラー力泳三十五米に差な織める 五十、米、ハンガリー、英の順序、百五十で日本三米学継し、二百で十米、日本、米、ハンガリーの順日、米、ハンガリー、 英の順序、百五十で日本三米学継し、二百で十米、日本、米、ハンガリーの順日、米、ハンガリーの順子 新記録をつくつたが、スタートは一常 五〇米で日、米リードし百八八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、横山で一着タイム八分五八八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、横山で一着タイム八分五八八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、横山で一着タイム八分五八八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、横山で一着タイム八分五八八百米リレー決勝で日本は宮崎、遊佐、豐田、横山で一着タイム八分五八八百米リレー決勝で日本は宮崎、 百米で豊田カリリを十三米離すハンガリ 物凄く十八米の差で日本一着となる『寫真は宮崎、遊佐、曹田、横山選手』横田は綺麗に泳ぎカリリ頑張り漸次縮めたが横山のラストス豊田カリリを十三米離すハンガリー歴に四十米速を六百では鬱田十五米なりー プ宮崎が

公然の秘密

省と供述

ブローカーは早くも姿を晦す

銃砲店の不正調査

ニー砂(オリムビック タイ記錄) ハー・リング(漆)一分 マクシーハイ (米) オー (カナダ) ブラウム (オランダ) 一分1三二种八 ガイス(英)一分二 イング(英)」 世界新記録で 前畑孃二着

女子二百米決勝經過

キャング圏に参純密書をしたこと 「店の二百餘級の多純密蜜事性は司 にも同様不正が潜んなは市中統 他の鉄砲はた正が潜んなは市中統 他の鉄砲がら留置中の石跡観察に では全く儲けがなく電型が日石動は 大なご常智的に行はれてぬます、 現在築銃の取引は正式平價によ つては全く儲けがなく概要が立 ちゆかねさころから密裏は中間 の公然の後寒さみからな変すがなく概要が立 たご常智的に行はれてぬます、 の公然の移寒さみからな変すがないない。 での公然の移寒さみからな変すがないない。 でいるであるこの 大など常智がないてぬます、 の公然のが寒さなから寒痩は中間 の公然のなってぬます。

野田助監督の作戦談

B 組一着

分二二秒

でヤコブセンやトリードしヤコブセン、デニス、前畑の鹿で各一米セン、デニス、前畑の鹿で各一米であったが前畑力泳百七十でヤコブセンさの差を中来、ラストに入り力職二着さなったが、タイム三分六种四でオリムビック、世 ト早く出 二着 前畑(日) 一着 デニス(像) 女子二百決勝 三分六秒三

・勝に一着さなつた前畑機は嫌しを確らしい經験を見せて見事ギホ決 夢中で泳いだ 前畑選手語る 三着 ヤコブセン 三番 ヤコブセン 三分七秒

は米園より塗れて半艦車の整で進 ド、リードも米園これに振き日本 な ド、リードも米園これに振き日本 な トフオア

今夜來連する 横濱高工軍

れる對實

業戰

ガソリンボ

イニ 十三 人 鍵組娘

帝

國

十日夜間に限り

内田医院

大利が大数

中川五場大連物書町

御

禮

同報したが、同様には同じ目前 にて來連せる非常誠四股引率の にて來連せる非常誠四股引率の 東北西、東京道都員六名、矢口良忠教 の事北西、東京道部員六名。 鎮西中學柔道部資六名は小川教諭 漸溯各地の中等學校と柔道試合 中等校柔道軍 情忠玉(m) 曲徳倉(m)の

賣るの

當

0

主義

文化住宅時費出 所在 初音町二一五番地に至る 鴻業公司

大連市磐城町七番地(天日云牌)

斷然大割引提 福豐東商店 其陶實石 類 名類 豊富に取揃へて居ります 紫檀細工 花麻

札雀

等本日八百リレーには出場しないなは大楼田は四百決勝に全力を注 こさメなった『寫真は前畑集』 四百米准決勝

決勝は大横田と

平林選手

判定負け

イツ選手

横山との競合ひ

田畑水上總監督

語る

地定で動れた ・一級の空林はドイツのキャンペにより ・一般の空林はドイツのキャンペによ

各驛襲擊

金量千圓(電學)(本)

ハム、

券附

四分五一秒四 (オリムピック新記録) 一着 タリス (フランス) 四 神七 (オリムビツク新記録)

本は四看に入ればよいさ思ふれは四看に入ればよいさ思ふすかのクラブは相當强いから転う、准決勝では歐選よりすつさ 體操競技の エレンベルク(米)二五點九

イヤー(米)二五

資格決定留保

漆原軍曹以下八名はモーター

産兒調節に

キロの村落に匪賊出現のため

ヌルミ選手の

時升五分出脈、また高山水郷地西田地一門を獲行臨時列車で午後一・一九日午後他山縣に脚城出現のための

B組一着

岩

日本全部落選

ス(メキショ) さなつた從つてヌルミ歌手は日本六年ベルリン大會まで留保する事

時四十分ごろ高階間、 で人質二十名な放還したが、南室で人質二十名な放還したが、南室では九日繁富隊が繋放中午後十 海城登現場に急行した十一名態度のため二十一時十 つた、急報により産城から警官 三層さなつて聯合を関 ゼンチン

から新聞記者

で来満したが終一ケ月に取り清冽で来満したが終一ケ月に取り清冽のカリか丸

ゼンチン圏の権威わる新聞さ

で大連泰天新京の間を楽律するさ 外間を調査して本社に特報する智

建家屋が換数五棟

トランプケイ

死體遺棄犯人

何品でも他店より絶對に安

5

▲最近本場より新荷着

・ 年前六時南墨西南十八支里に來露 ・ 午前六時南墨西南十八支里に來露 ・ 大電四十名・拉敦南墨西方二十支 ・ 大電四十名・拉敦南墨西方二十支

修理 專門 愛話三回七五番 生徒募集 英文教教文郡文即教 (規則青慶郎券二後) 番話四三〇八

柴田

二十十 品 荷豊富 村田均一店

和洋质流光

九七本 **基本店**

出來ますから皆様の 、ソーセーチの製造も始めました 、ソーセーチの製造も始めました 精肉商 か御願申上げます

和 值 洋 は御承知の通り 店本 安く を 召

萬 の牛肉を完全に保存する が出來上りましたから安全で を据付けまして

今般弊店地下室に米國フリック會社製最新の御客様の御愛顧に報ゆる為め



異日行り

を演熱大的身献の等女彼

ドンバズヤジ・イーロ演助別特・粗番るた々堂

八七五八話電·話橋監常連大

時五後午日九・八 合組ニッグ部中連大催主

券闡



CURIOUS

生

國

夜曲

マクレギッチを横 大等にさり場合してドイットから輸出機能か 際してドイット

せんさ勢

900 三 | 0 | | 両九京倉

「イタリーに放ても両内線定が展示したが他方の中央配置を放射人線架を大売線に解じれ、右の諸事情は相俟れてもあったでその成分を重視されてある。即ちイタリー三大會社の中央配置機関になったが他方の中央配置機関になる。から、即ちイタリー三大會社の中央配置機関になる。

生ず行情みの無臓さなつたが他方 を脱資物質に付谷園間の利害一致

ピング激化

歐洲人絹ダン

對外貿易

(下) 結局行詰りか

然と現在の知き様端な不況さなつ。先さしての斯律が無けられれこさ、品によつて繋るが平域十九ケ月級し現在の知き様端な不況さなつ。先さしての斯律が無けられれこさ、品によつて繋るが平域十九ケ月級してやらればなられことになる。つたロシアも、今後は大して輸出。シトは現金で支援び、その他は

上決定を見る等である に放て作成中であつたがこの程序 に放て作成中であったがこの程序 に放て作成中であったがこの程序 が、ので近く關係方面と合議の

協會定數

朝鮮對海輸出

植木房太郎

書等を加へて百名餘三ケ月半の鎌定で今秋振澄すること、なつた「動信班、膨脱班、キネマ班、新聞記れ派遣するやう要望して楽た、佐つて陸軍省では直に参謀本部と協議を遂げ大騰成製を得た計畫を再れ派遣するやう要望して楽た、佐つて陸軍省では直に参謀本部と協議を遂げ大騰成製を得た計畫を再れ派遣するやう要望して楽た、佐つて陸軍省では直に参謀本部と協議を遂げ大騰成製を得た計畫を再

輸出による 外支捕は現

不安人氣去らず

大豆亂調子

けふ更に近物七錢高

満洲産業開發の為

頭、鮮魚(カレイ)機能、線系 とRQ、YP格)干瓶、豚肉、 YRQ、YP格)干瓶、豚肉、 「大豆、小」

我權威者派遣要望

當局大體成案を得

奸商叛亂取締

日

哈市食料難に陷る 园 諸物價未曾有の暴騰 一全部浸水

が四乃至六ポイント安(二十五銭) にニューヨーク九日養 八日暴騰 総代準備はイヤーマーク解放さを 一等一事方の反落も一時脱返した 二千九百弟の電加を示した 二千九百弟の電加を示した にコーヨーク九日養 駅邦準備

七月末郵便貯金

またノ

新記錄

米棉反落す

入電待に引けた

安)に引けた

聯銀準備金

一般市民極度の不安に襲はる

肥さされ一般市民は極度の不安に襲けれてゐる

哈市の水害狀況

漸次減水

監督物は全部ハル

【ハルビン十日發】北浦水害に乗し、 ・ カー午後十時三十分海路線路登滿 瀬大震水を始め九日平均約五種の 瀬大震水を始め九日平均約五種の 東大震水を始め九日平均約五種の る見込が立つた 着工見込立つ

混合保管制度の

根本的改正

神戸取引所より要請

『神戸十日發』巨額の出題ながら、九百六十二圓の墳を示。

爲替市況軟弱

卸賣物價

心激騰

前月より一分二厘騰貴

曹の質験は目下 六割頭内外で見られてゐる

カー十七萬九子三百八十四個となり、 神月に比して受入は人眞子六百六十九名、日敷八百七十二日を容滅 安してゐるが金額は却で七萬五子 安してゐるが金額は却で七萬五子

六圓、金額二千九百五十三萬七千 | 本蔵少してゐる 東顧遜信馬管內七月未輕便貯金 | 人員二百二十七名、日數一千九十 関東顧遜信馬管內七月未輕便貯金 | 人員二百二十七名、日數一千九十 九百四十五圓さ又復新記録を示し六圓、金額二千九百五十三萬七千 依然ごして漸増傾向 朝鮮平北春繭

共販近く

瓜谷長造氏

果は満家を民 に就いて充分 を は満家を 民

かれ十日出戦のバイカル丸にて内特産商瓜谷長造氏は商用さ版墓な けふ出發内地へ

主九千石即ち豫想の下取鑑め中であるが 地へ特徴されて内 地へ特徴されが定の如く語る 社復一ケ月の像定で展案のため 一座郷里に歸り東京、名古屋、 大阪方面の内地輪人が従来通りに行 かなくなつたからこれについて がなくなつたからこれについて

などに刺戯されて再び棉花橋へて政野家としまり野外師には 無浄間壁を皆め日支単係の前途 無沙間壁を皆め日支単係の前途 をは関内的には原時験會を控 って政野家ともあり野外的には をは関いて前 をは関いて前

品 豆 柄 全 前 引导 新 場 一 一 先

の交換(十日)の交換(十日)

二(大連商議調査)== 宇都京

況

産

新 高梁、馬鈴著、安酒 高梁、馬鈴著、安酒 高梁、馬鈴著、安酒 、麻袋、豆油、豆粕 お同縣會議員

暴騰

品薄ご買氣で 温泉 200

八月限 1-20.1-250 元 八月限 1-20.1-250 元 十月限 1-20.1-250 元 十月限 1-20.1-250 元 十月限 1-20.1-250 元 北來高 十萬枚 出來高 十萬枚 出來高 十萬枚 出來高 一萬五千歲 以 10.1-250 元 11.1-250 元 11.1-2

流鐵株 絶好の 御買入時

用命は

三三羊商行

五、三二、八一〇八 五、三二、八一〇八 五、三二〇〇〇八 五、三二〇〇〇〇八 五、三二〇〇〇〇八 五、三二〇〇〇〇八 五、三二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八 三、二〇〇〇〇八

八社

東崎高橋上澤行 (東東 大東市監部通言要橋 大東市監部通言要橋 大東市監部通言要橋 大東市監部通言要橋 大東市監部通言要橋 大東市 (東京 東 行 (東京 東 行 (東京 東) (

餘萬圓

月上旬貿見

出超千八百七十

て今回解散す

れてゐる の人編闡代記

研業ご

100 上、地 (名) 決日 上 (地 (名) 決日 上 (地 (名) 決日 上 (地 (名) 決日 上 (地 (名) 決日 上 (社 (名) 決日 上 (社 (名) 共 (社 (名) 社 (社 (名) 社 (社 (4) 社 (4) 社

対核院と上でして 東憲兵司会部に特任して来た 東憲兵司会部に特任して来た で佐は森中野が大正十年歩兵 を佐は森中野が大正十年歩兵 で佐は森中野が大正十年歩兵 で佐は森中野が大正十年歩兵 である。 では、高日東京憲兵隊本部よ で他の人々も勝谷 でが関下は最後法 でが関下は最後法 でが関下は最後法

飛行機で飛廻

用兵作戰に

偉功

作戦を立て沈着にして似

榮轉した石原參謀

時々は愛那大称や、三宝少称等監 が能内教校のためにナポレオン時間にあって、毎日富食後の一時間にかって、毎日富食後の一時間になったかにナポレオン時間はないのはかにからにナポレオン時間になった。

は想像するに離くない。氏は人さい。氏の話は最も必要なそれも を課職長さして氏の前途の存々た。 を課職長さして氏の前途の存々た。 をでは、 医の話は最も必要なそれも をでは、 大の話は最も必要なそれも をでは、 大変の

審議採決の結果原案可決十時過ぎ

全權豫算の

毎活を要求す

出淵大使近~國務長官と會見 ス長官の演説重大化



(下)出溯大使 で)出溯大使 ソン國務長官が七日外交調査は本國政府され合せの結果ス

就き討議するもので期待される問題及東洋の形勢に右問題及東洋の形勢に対し近人 スチムソン氏の温意が確め人 だが又積極的に注か復職せらめ 機避職は責任内閣の當然の處置 上海特電十日襲』見鍛城は語る して上海に乗り宝糯衛ミ會見すべ

總辭職は當然

宋子文語る

智の行政事務は後任決他の總辭職の原因はなる部會の長官は連帶辭に改めたので部長が辭一次中央全體會議後責一次中央全體會議後責

ト野説満巻く不出地方の懐 人つた、艦甲律跡の記者に 人つた、艦甲律跡の記者に

老類兒では今更いくら招聘されてもお役には立つまい、もう自作では今更いくら招聘されていた。

国東京九日養 国住命し議溯の外交事務の個階、 第さして要素したが大概省は臨北十四名を 第さして要素したが大概省は臨北十四名を の四分の一程度に査定、人員も十 つ、三名に減ぜられたので外務省は要素 の地質百萬個を追加縁 で、三名に減ぜられたので外務省は要素 の地域であれたので外務省は要素 の地域であれたので外務省は一世の地域であれた。

近世義民傳(五篇)

七十二歳には見えない元氣な様学

代理は何應欽

ある國府政組は現在

三、四十度の北流の極寒中な飛行。 ふ穏一人で、一般を帰ざ一人で引受け時には零下 一緒に一時は壁も岩なくなつてもました。四十度の北流の極寒中な飛行。 ふ穏一人で

學良の下

問題を中心に協議したが契数人の 本報機能主席さなり張夢良の下野で なり張夢良の下野で

は あるが場合によっては内田外根自 感応健す政治的解決を職ること、野 ら荒木陸根で協議し高級機様の参

武藤全權大使

就任挨拶

氏の七日の演説に對し職盟筋にも影響

は飽く迄聯盟總會及十九ケ國委員會を支持するや否やに就き明確を缺いでゐるも見られてぬ数の財績化を希認し耐るや否や日本がリットン卿報告を拒否し支那が條件附に受諾せる場合アメリーを購入てゐるが、米國は終來の軍織権線を焚壺は除蘇書中に脫離蘇聯を呼ばれる。 日派を激勵 でゐるさ見られてゐる

めんとする にある如くだれいこと を憂慮してないこと を憂慮して

蔣も決意か

さ こも異常な緊張を見せてゐる を した、然し早良の下野通電が要 し せられて以來關內に積動揺の色あ と 単しな感情や感さなれる今日何時 人 9日支感情や感さなれる今日何時 の 100 である。

かりし替め早良は下野の かりし替め早良は下野の り先づ天港に去るものさ り先づ天港に去るものさ

『高橋藏相に

離黨を迫るべし

本庄中將の

、永井各相な訪問疾患な

轉補挨拶

司合部將校に

政友少壯派の强硬意見

台方面共異常に

結局學良を能免せん

静養の準備

を決行した場合にもの態度かさつて居る含み聯盟が侵略國に經濟封鎖

「日餐」目下#介でが果してあるが四部の事情を良いてあるが四部の事情を良いました。

治安維持問題につき質問これに野鹿良な訪問し合文の政變を提支の

伊獨白三國の

慰留も空し

| 伝花花の輝めむならく引揚げ | 階端静聡決行により支恥政局は一 無郷延斯さなつたさ養表した、臨等は九日朝汪精衛を訪問し | 總針職を決した、師くて汪精衛内 | 雑者は盧山における三巨頭會議を出き | 大庭開をなすに至つた、汪巌の

ts

學良も

繁廷幹來連談 こそ 祭廷幹氏はこの程私用

臨時議會豫定

日召集される第三臨時議會の開院

案を審議 官吏身分保障

ス記者は昨日ローマの諸新

賣發捌

防火装置の

置の完備は人類最高の福利 の OM 式 スター (Some Nation Nati

藏、鐵兩相意見一致

 東京十日登 欄府は十日午前十 電から指編とファシスト新聞は酸
 市二十分より電声身分保職級に関 の新聞が代の娘を報道を否認さずる第三回非公式委員會を開き致 批評もしなかつた事は大いに重要
 十一時四十分散會した
 七十一時四十分散會した
 七十一時四十分散會した 樞府意嚮決定

滯連日程

はり十九日まで本社で は順个挨拶廻り 日曜休養 より十九日まで本社で

滿洲國也駐日全權

时局匡救費 二年間に約六億

歡迎會席上 松岡洋右氏談

誤解を釋きに行く

駐滿全權と交換に

鮑氏を派遣に決定す

本政府が事實上滿洲國を承認した

の滴

◆南京出軍全滅

近江屋商店防火部

東京十日餐」政次會内におるける。 「東京十日餐」政府の職時議會提供に對する不満はその後 「大阪院とこさ、なり歌府の職時議會提供の他が提供議主は十六日午後大阪院とこさ、なり歌府の職時議會提供を通るで、八並そのでは、西職、村田、野佐、八並その他が提供議主は十六日午後大阪院とこさ、なり歌の名派和志代論主告を開とこさ、なり歌の名派和志代論主告を開くこさ、なり歌の名派和志代論主告を開くこさ、なり歌の名派和志代論主告を開くこさ、なり歌の名派和志代論主告を開くこさ、なり歌の名派和志代論主告を開くこさ、なり歌の名派和志代論主告を表してあるから成治においる。 社會藥毒本日 八郎の挨拶をなるた【本天電話】 東 本田中縣は十日午前九時五十分よ東 マリヤマトホテルに関東軍司会部務

リーで盛んに流布されてゐる事實に、供、靈、自三國も聞しなく職に、供、靈、自三國も聞しなく職 者は之たらでイタリーが 國際職品 者は之たらでイタリーが 國際職品 能職の後かうけ自ら外様な影響で ムツソリーニ氏が最近グランデ氏 が最近グランデ氏 聯盟脫退說

0 · 採 集 法

男

送料不養

甲砷◆京東 四五四四京東督振 百六十六頁 のきさぬばる 祖始の業信見 計統 報日 査調

(金属の) 肉刑の圖式で入の最後を語る……

早海科醫院

任の石原党財中佐も个度の英輔で、大佐に保進院軍大學の教管に、大佐に保進院軍大學の教管に、大佐に保進院軍大學の教管に、中職及び小磯関東軍参議長き実に自称編纂画の産、そして楸将軍できた。

事態光数の第一般に抱して続かれた。

がら樹の中の成の如く歩き掘って 世 あた、その時氏の頭の中には既に 生 るた、その時氏の頭の中には既に 生 のに成が出來上 一 で りこれな一動も早く質符らたい心

時より東部間で定例本會議を開き

る件中改正法律官試補及び辯護士の資格

の受験資格に関す

月…九木砂川 株静川 佐藤久三郎 醫閉博士



車話八二 五悪 三部(西温 その第三はいくの如くにも

日執政の就伝式が執行され弦に新一般の前側延属の管理を登し同九

國務院總務長官 駒 并 德 三 日本の朝野有志に訴ふ (F)

何不足せぬ林伯が

自由競走で自然淘汰は、誰れで進まればたらの。のみならずで進まればならぬ。のみならずで進まればならぬ。のみならずで進まればならぬ。のみならず 解決の根本は

全然

(版二第)

デレンマ(十たび)

關する日本の

社

說

具體案、期日等決定す

十五年の京都帝大國文科出身朝一新總裁秘書西脇鑒造氏は明治四ろである 行に感行してゐる人々の謝るさこれな好の書生、女中月華今後の旅



内以行十五

準備不足なら便能を もあつたらうが、料金 もあつたらうが、料金 がこないさいふ有様で 関の外棟列の完備して であると関東 小ので七日の書入場

◆時々著へることは、満電は単学 さんの中から、緑に整髪のある だけの音階を、みつちり練習さ だけの音階を、みつちり練習さ (条り記者より 日満齢実演 の設備未完成開館に関する事務でしては開館を取急いだについて概蓄の理由もあるのでせうが受感を列その他の設備を設成して入場者の失調者とは、不満を質はざるよう努力せん事を発明する。

◆浦電がそれをやつて見るだけの 取さ興味がなければ、敷設自慢 取さ興味がなければ、敷設自慢 取さ興味がなければ、敷設自慢 の単葉さんが自ら進んで工風研 の単葉さんが自ら進んで工風研 の単葉さんが自ら進んで工風研 の単葉さんが自ら進んで工風研

當市弱係合

は好る場合取締る方法にないもせいのか、金さへ得れば良いこ

◆實際に當つて、

総裁に乘出

横からみた林新總裁

した譯

内地製造業者及び貿易商の参考に

機關統一に伴

3

人事異動はな

して八日軍事参議「官乗補の御沙汰 【東京九日發】 真崎参謀次長に劉

次長兼補

軍事参議官に

耐品は何れも

古屋、京都、大阪、慶島、福岡等 古屋、京都、大阪、慶島、福岡等

薬河車々監部長第十一師例軍監監 遠慮 特戊第十一師例軍監監 遠慮 特戊近衛師膨脹監 遠慮 特戊

うらる丸の船客

る

秘書西脇豊造氏は語る

關東廳某高官語る の官制にもさるやうな機構及人事の異動は行はるべきものでない、人事の異動は行はるべきものでない、人事の異動と個するものあるも殊更に異動と編するに、他のあるも殊更に異動と編するはのでない、之心要するには難しばがくなつても悪くるなと、情本態兵司令官いづれも至公至平な人ばかりだから闘東鵬はがくなつても悪くるなる答がは、皇國のため奉公の實力を情かす更、られたるとなると、は、自己のため、問句副となっても悪くなっても悪くなっても悪くなっても、一般の表別を表し、

渡部汉次郎

品

海や山で身體を鍛っ上げ 東宮に関みませう 東宮に関みませう

境山一郎 京都大臣

産業博

◇何うですか、車掌さんの御鈴成

砂票强保合

佐順晚本官 院軍工兵少尉正八位 院軍工兵少尉正八位 校軍工兵少尉正八位

英国名字 | 開東長官 山岡萬之助業任特命全権大使關東長官

見本展示會

満洲向商品の

内地ボンヤリ 况子

市



成績は海默!

(1) (日野な) (日野な)

Nで寸毫も動化がない願つてこ くが関東線の官制は依然元の通 々の憶説を選ふする者あるを開 をの憶説を選ふする者あるを開

小川市長市制業を携へ

綿糸弱保合

麻袋品騰

出來高(銀對金 一萬加

東職家とこは、 東職家とこは、 を本新性態兵司令官の手に移るべ しさか殿内原課長級の人事美動あ してが殿内原課長級の人事美動あ に不要の空氣が見るが有により闘東長 に不要の空氣が見るが有により に不要の空氣が見るが有により に不要の空氣が見るが有により に不要の空氣が見るが有により に不要の空氣が見るが有により に不要の空氣が見るが有により にながった。 の上は に不要の空氣が見るが によるか多少一部 になった。 によるかを少一部 によるが にいる。 にい。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にいる。 にい。

小川大連市長は浦洲四頭政治統一 作の大連市は職場問題に就き所 第三週間の鎌定で上京政府要給こ 新三週間の鎌定で上京政府要給こ 新三週間の鎌定で上京政府要給こ 十日出發上京

摩言》 計畫 地掛二一 断狹若市連大 (前院 医 男岩) 院醫科 盛 森 藤

現

本日發賣

伏見軍令部長宮

駒井長官を御召 滿洲問題を御聽取

に極端各方配に長電給低級拠に延 ではな山間前関東長電はそれ以前 ではが山間前関東長電はそれ以前 岡前長官

が滅は河合玉堂に挙び山水が得意が滅れていた、天人は小野海堂浦の際れないた。天人は小野海堂浦の際れないた。天人は小野海堂浦の際れないた。天人は小野海堂浦の際れないた。大人は小野海堂浦の際れないた。 で自然皆長く勤める様になつて、不和合し如何にも無持ちよい一家和舎し如何にも無持ちよいは率族外でも有名だが

語學の天才揃ひ

研究と蒐集と多趣味とで

賑やかな總裁の一家

家通譯要らず

満洲國の存在は

おりまして政治の運用を 理以下浦州要人の熱心なる努力が 可に出て又之を輔翼するに画物は が

ha であります。就きましては今後さかいかの神縁助の賽にほかならないの一様の神縁助の賽にほかならないの

地域では、 を動する上においても終練的要性 を動する上においても終練的要性 を動する上においても終練的要性

平和は望

に養達して参つて居る

東洋平和のため

三九通西連大 掛五七五八電

打合せて

> 一不四四四四後 五四五三場 四九二四引 中〇〇〇 00 院賡骨整田前

十五餘錢錢 均 品

8 本各地名産 豊富 荷着 物

村田均一店

力なる私の称めに

不八八五不後 八八八五八九 申〇〇〇申 布

00

和のなめる 和のなりのない を主意に神智 ないこでしまな

の國策的見地から

不思議に當る

(6)

だか戦い所へ出ました。跳覧ですだか戦い所へ出ました。

じつさすわつてゐる

ました小様がちょうなんさずわつ

かり話しました。

小腿は一寸着へてあましたが 「お母さんのぬる所、飲知つてる よ。明日、就へてあげるかられ」 「知つてる?」

さ小様がいひました

てこんな所へ來たの?」

作むさい本政

画坊あた区太

物の様な水上飛行機で三十三ト

あるさいふのです、

ナンさすばらしいどやありませんか、蘇鹿は

するために今度処置された怪

た紅をさしてごらんなさい。低し除り時など一寸おしゃれがして見たいさ思

他と除り濃いさ目立つて下記

爪鬢粉の代りに齒磨粉をつけて磨き

健康であればこの野のある自然の爪は赤

ŀ

2

の大水上機

H

和配

海を慕つて参ります、健康に悪ま

場合、社會的、又教育的な立場から保のこなつてゐる、失業者も経々増加す

ひ食



なつて來る失業の真の原因を明か

旅大道路には松露もおほい しすか初茸狩 忍びよるシ

者、幼者連一 人の参考にもこ安東厚盛氏にお話大連近郊で築しめる初野物をする の中旬から九月の中旬にかけていた。この八の中旬から九月の中旬にかけて て一日を続し ガラすらぎます、この八 日を織とんではか何?満 日の線とんではか何?満 選水寺館道から特に入つた継家屯 家田や選水寺降近の特山、それに 家田や選水寺降近の特山、それに は、また戦山、標

大連近郊では戦争戦の脚一がその山で総もい統裁将なする事を開ひました 凌水寺手前)に豊富な初場があり方面(屋ケ浦から一里程西に當り また旅大道路の龍上や長續 も老木だつたら相當機くできて

す、然と松繁には食用の一満洲には珍しい松霧も深い ます、龍土や、長嶺子に 食用に不適

あるもので、低い機の木であって 初期は織った機の木の下にできて がつき場いのでよくおりません、 食用に適しないさ云ふ様な危険な いのなさる事です、開いたのは虫ものはありませんが、さる時は若

然と続めて観聴物をする人は知ら老木の下には根衞出えてぬます。 菜、青梅、梅干、西瓜 んま、鹽鱈、麵類、 然、魚肉、そば

て居らずポッン

な美爪術

作がつた場に入れて就て、水敏 水に遠こて灰汁出こなこておく 水に遠こで大汁出こなこでおく **しぼつて味淋、鬱油、味の素、** を入れます。 茄子の山かけ 茄子*

ついた好みの型に切り、ヤすり(昔からある木賊ならなほ

ます。不輸のねるま湯に指先だけ

矢張りわるま湯でゆすいでから

ムなつけてよくこすり

この簡単な美爪術はぜひさもおすゝめ致します。

ふ意味ばかりでなく清潔さいふ點か

指先の美しいのな喜ぶのは近代的美意識のすぐれた表現の

ドコでも出きる 道具もいらずに

神砂糖で味をつけ、裏を流し入れ をまぶして煮る。支那料理では敷 をまぶして煮る。支那料理では敷 肉詰め これは の上にかけて、青ちそのみち 豚の挽肉に

立身成功! 事業繁榮の指針と感激の嵐を卷いて賣れる ― 大盛况!

○…不況殊に臭罪が子供の心理に與へる線融能な苦郁 つて研究が行はれてゐるが、その結果は何れも極點就刻ては既にドイツのアーセマン始めそのが面の權威者によ おいて大抵初端の上なふみにちるは旅業の他が世帯つてゐますから視点の色さればからでき、初期が中島でゐるさこれは変などがぶくつと深上つた。

か、お八ッが思ふやうに覧へないこか進んだがで着物がは十四歳位から始まる、それ以前は食物が充分でないこ

避けたが

よい

夏物の食ひ合せ

胃腸障害の起り易い

時

ない事は、地を振き

にする事です、地を概き散らすこ その土が乾燥するため胞子が落ち ても関系が繁殖しないので要年結 場が駆いわけです 想き散らさない様

茄子と南瓜の 南瓜のつ 南瓜は皮

「英雄偉

人座談會」を交動者林社が開いた折、野間さんもそこに列した。

色をの話の末、野

邦文 短期養成ト

フョ 品

新古寮電七四三五

不用 品親切本位質受

三河町入口正直竿庁電八上にで三河町入口正直洋行電五五五五二三河町入口正直洋行電五五五五二三河町入口正直洋行電五五五五二三河町入口正直洋行電五五五五二三河町入口正直洋行電五五五二三河町入口正直洋行電五五五二三河町入口正直洋行電力があります。

学衣 裳 経臓用 日陸町 さかひや 電五四三七番

不用品賣買

美濃町七九番 大谷商店 美濃町七九番 大谷商店

党衣 裳 日陸町 三浦屋

裳

の方には薄謝をは

三河川 池内 電話八六七門札 湘戸物へ彫り込み

やんさ野學上

かむいて茹で水類を切り(無したがよい)つぶします。干燥なざ 大振し 若くて暗合のよい をいの南瓜を洗ひ、帯の方を大き を呼の南瓜を洗ひ、帯の方を大き つめものな人れ、蓋を 九燕し 若くて頃合のよい し前の南瓜さ交ぜ合せ してまか

ため水を少し汁し、砂糖酸 ▲つめもの 鶏肉、 大皿に盛つて出

のご異つて黄褐色で、

初出は内地の紫

はさみ揚げ 砂糖物油味 験から

肉を生々に交ぜた挽肉(鹽、胡椒での薄さに大きく切る。牛肉で豚 くべき日本

現しく、南瓜だけな先によくい では皮をむいておきます。 郷にゴ と、誰を洗って一寸切りにも、桜 日に食べられる位の大き の天ぶらの衣をつけ うに二枝の南瓜の間に焼み、船道か充分ふる)なサンドイツチのや 南瓜の皮をむき一 に切りつ

簡單

その體

でのばし、 格の自 は無いやら 人『仲を上 體とな 録は、 處世の

その最後の頁に至って、もら終ったのかと思ったほど一気に論ませられたのは、巧妙な苗術からで『仲をよくする』人和を態調して前途朗瀾たる理相を提唱してゐる。 るであらう。さらして全備を通ずる一貫した精神は、険悪な現代の世相に對して萬 である。本営の人情、本営の進徳が、米の仮のやうな故味として響く力であらう。

清治著「榮えゆく道」 定價五十錢

好機を逸せずスグお求めあれ!

得る所必ず甚大!

算盤の御用は

野間

「榮えゆく道」 讀後の御威想

満日案内

牛型

西古今の聖賢と 揆を一にするもの 學校教授 土井 晚翠先生

あつても野間さんが今 來素川君が日つたことが同誌の昭和五年十一月號にある。英雄の定 日の日本に於ける一の偉大なフェノメノンであることは誰しも異議 があるまい。其近著『榮えゆく道』を頂戴して開発時頭の序か

彼自身の文句を引用すると、 ら遊み出した。

天理天則の翼五大県高なものが確かにある。之に背くと人間恵事皆駄目である。『事業は畢竟道德でる。『四つの錬醬』と題して書籍の上、事業の上、人生の上での健康につゞき『天上錬書』を記さ、信を以て書かれたものであり、二十数年前情金の申認で困り扱いた折の態味から書き始められて あ ある」と可ふあたりは東西古今の聖賢と揆を一にするもの、そして之が體 日本國民として、 であり『最後の一行に到るまで是非々々讀了されたい』と大自 日本國家として進むべき大問題にも論及し 眞情そのま、を寫したもの」 『自己建設と 一社經營との眞剣な體験から悟り得たも 是書は「眞意 野文 タイレスト養成午前・午 タイ 成速成的英語教授並印書 近江町映樂館橫電四三〇八英學會 近江町映樂館橫電四三〇八英學會 近江町映樂館橫電四三〇八英學會 近江町映樂館橫電四三〇八英學會 琴古 貸家 六、一水便付酬望住金 六、一水便付酬望住金

流

たもの

表着男女四民一駅みな本書から何らかの歌割、何らかの暗示を受けぬことはあるまいと思ふ。 『人生最高の理想へ』など皆金主の文字、そして最後に「皇原國恩』に感謝を捧げ、仁道を四海に布見れます。『龍殿の三段階』『誠意の交感』『心意氣一つ』『子花に選す最大の産は自己の龍陵』 來てるから實にない。 の天職が説き『大鵬和』を以て本書の結末としてゐる。

生家 付菖蒲町八九、賞二二 一二三圓 電話八六七、

山縣通一二五黄四十個山縣通一二五黄四十個

金融 小切手割引郵便貯金通帳 金融 排出経高買入者勢町交番 神出経高買入者勢町交番 知入補國に付至急 東陽衛會

苦勞人の至言 文藝家大倉 郎先生

京話四四一五 信義町三宅洋行質家 具石礁向ふ山溝織宿舎具

日野商科會院

信濃町市場正門前(木村屋隣)

電話八二〇三番

は道徳の草散を信じてゐたのが、陳思た實社會の波に浮花して、その信念が机上の その一線を突破して道徳でなければ世は渡れぬと覺るに至った野間氏の それは推理ではない。機械を歸納して酸いも甘いも咬みわけ

大苦勞人の至言としての

然の成功の道程はあるが、 験を赤裸々に自ら解剖してゐるのであるから、塾實謙抑な人 してゐる。偶然の幸運を夢む者などは激んで た真質であるがゆゑに、 逃である。 就である。 重みをもつ。その心境から利他の忠實を自己の道德に置 野間氏は事業界の大人物であるが、この著述によると石橋を 事業的天才の驚異は味はへぬ。一概 上げたのである。 ボル七郎育社 電話五八二一番 ・ 八幡町四一、八幡アメー ・ 八幡町四一、八幡アメー ・ 八幡町四一、八幡アメー 貨室

草津温泉湯の

・ 及胎毒の特効薬有ります

通動家政婦 子 変 後 野 静 子 産婆 後 野 静 子 産婆 後 野 静 子 産婆 後 野 神 子

連沙河口大正通八五三共商合

統を訓へてゐる。帝地を美田とした標度が、その渦程を、wikiを宗君に打明けるやうに、正しく榮える。人を使ふ人、使はるゝ人、畯を求むる人、人を求むる人、個々を導き又總てに共適した人世の要即間氏だから歩み得た道ではない。歩まんとする者は何人も、只今から祭しみ歩み得べき 常經 であ だが萬人に一人の英雄道の讃文では無い。凡人も大を成し得べき自己修養の光明を揚げたのである。 更により大きく最も大きく是れを運用し得る人材のための母常經を明るく强く運用した、さうして失れの圓熱した此活記 下宿一般院的値下大連一大勉強に成所に対所を記す飲食店を記していた人の。 一次大九 山城町二自修祭・電ニー 六六九 山城町二自修祭・電ニー 六六九 は城町 二自修祭・電ニー 六六九 は城町 二自修祭・電ニー 六六九 は城町 二自修祭・電ニー 六十九 は城町 一名 散院的値下大連一大勉強 一水洋行電話二二四六七
 一水洋行電話二二四六七
 一水洋行電話二二四六七
 一水洋行電話 古本の御用は

モミ療治お望みの方は

強力治林新藥 強力治林新藥

事門の語は

電話七九〇三番に

せんそくの気では六九二

大連電監路通三三世六番大連電監路通三三魔語三七一九番大連電監路通三三魔語三七一九番大連電話三七一九番大連電話三七一九番

電気 船来オスラム英原入

白帆高級お化粧紙 本本 諸病家ハリ灸裏門療院 深速町二〇一章車停留所西 ・ 本本 ツギ 若狭町二三章 一 ・ カ 一 で 1 温泉下車) ・ 1 田田行正(電三七八九番)

西瀬千山陽舎房へ電四三六二番

天帆高級紙生渡お使 第2 年本機際 電話三五八四番 日本機際 電話三五八四番 ED 刷

コレラ流行 コレラ流行 一山断大敵倒れぬ先きに四ツ目印 一 葡萄酒を常は、強河、藤瀬賀、神經編、 鉄人病に効果源大

家政婦 東京家 魔三大六三番 東京 家 魔三大六三番

ミツワ附添婦會大連市乃木町六角掌前大連市乃木町六角掌前 引越荷造 海陸運送 通關代辦

た連市祭川、美術印刷 大連市祭川、東地領町等制 大連市祭川、東地領町町でル 大連市祭川、東地領町でル 大連市祭川、東地領町でル

政

大連市三河町二 院 院

病

ージ、あんぶ

市内目振きの場所飲食の機譲るの機譲るの場所飲食 早川協科醫 にんしんあんま 乳もみ其他腰痛手足の痛れ御方様

古着 其他個不用品は他店より 日極町エペスヤ電話二二五九五 日極町 たびまや 電六六〇一番 100円 かびまや 電六六〇一番

「電話と金融

福前群の横より入る

域 灸 アンマ 一様 不病、脚 氣 一様 不病、脚 氣 一様 不病、脚 氣 ムラタ療院

大連萬年筆病院、電ニニ〇ニニ 西通九番地 電二二三九三

鍼灸按摩

旅順動物園で

四次佐さ交替して厳働に凱旋八日十七列軍で帰職したが北山四次佐さ交替して厳働に凱旋八日十七列軍で帰職於保少佐は羽

於保少佐の寄進

辛议

連れ來り鐵御神社に寄進した、

(四)

奉山線に於る

住することとなった。

:::重

團來奉

滿洲正義聯盟

我戰死傷者

實力をもつて 頭目を奪回

鄧鎮梅

味と内通

本要夫」八日挑獎家山総銭股河、
 本販売を挙げた新民府宗備管検持
 本販売を挙げた新民府宗備管検持
 本大腿部に置します。上等兵長尚初二へ
 表横山英三、上等兵長尚初二へ
 長横山英三、上等兵長尚初二へ
 長横山英三、上等兵長尚初二へ
 長横山英三、上等兵長尚初二へ
 本大腿部に貫通銃削)二等
 本大腿部に貫通銃削)二等
 本大腿部に貫通銃削)二等
 大大腿部に貫通銃削)二等
 大大腿部に貫通銃削)二等
 大大腿部に貫通銃削)二等
 大大腿部に貫通銃削)上
 本大腿部に直貫銃削)上
 本大腿部に直貫銃削)上

匪賊の襲撃を受く

接收に際し逸早へ逃走

は驚くの殊なく、現在では雑愛像 戦打されて逃げ縁つた事にもあると野庭となりて活躍してゐたこさ 寄らぬ有様で新採用の集配人製はく手足さなりて活躍してゐたこさ 寄らぬ有様で新採用の集配は思ひもと野政局をに戦まりその部下が悉 人ちしめて郵便物の集配は思ひもと野政局をに戦まりるの勢力範圍たる駆城縣第三區方面。

今東豊米坂運動な谷園とつくわり

傷つきながら

気め憤慨し此の上は

の他二名は無事、商同朝二時打

我軍艦から砲撃

營口附近其後の匪賊

『鏡篇』鏡鏡縣保安隊は五日

保安除交戰

機敏さ勇敢さ遉に帝國軍人

荒木運轉手當時を語る

と附近の債務をなして原地に飛び

五時頃縣下五業子に於て八十餘の東に抵抗なるり経験に堪え来で

道案し開原縣下陳

球の横行盛んであるため夜間の まっカル藍撃とて來た賊は全く 計画的に行つたもので偶然遭遇 たたのではありません、巨流河 ではありません、巨流河 が、一般を選過

附屬地に土墻

鳳凰城附近

凰城郵

る局長が

《警口》巡洋艦に從い根據地か出

一時銀雲な連れて當地上空に飛來をしたる海軍機の塞は十日午前十

鐵嶺神社に神鹿 于芷山將軍から贈られて

奉天小南關に には鄧鐵楠の一陸戦隊が訪問し陸上の巡視す

西開州近に二百名の開駅が現はれ 【奉天】九日午後九時ごろ城内小 公安、遊擊兩隊が撃退 たる急報に接し公安隊、遊野隊協 鐵嶺附近に

表し莫大の要求なして地方民な苦の鬼賊嬢々さ出渡し郊に人質な拉の鬼賊嬢々さ出渡し郊に人質な拉 の理験は僅行しないが四五人一組織権」最近の策議時近は大部隊 盛に人質拉去 安東附屬地へ

は平頂堡西方 た、まる二日順首陳魁艦の 人質さして連行された際原 人質さして連行された際原 原地内へは何れの方面からもコレーな器談して通過せらめるとに使入せんとするので八日から附 た者は表込み防煙点が本人の映脈の東東 安東附原地へコレラ類り の乗客にあらざる土地から乗車し だと喉し出入を一人々でした。同時に鴨緑江郷 出入者監視

コレラに脅へる安東

■ 素天 | 佐龍領集分情壁前合衛所 | 電機一名は無機である、にまる七日を明報者の腹壁が能入 | は八日午後三時吉林東洋にまる七日を明報者の腹壁が能入 | は八日午後三時吉林東洋 海龍の警官合宿所に匪賊

安東戦前に辿りつきたるも機動さる戦略へないが出日午後四時や歌いて来たが七日午後四時や歌いまたが出日午後四時や歌い 疑似コレラ



熟睡中の四警官 車による旅客でコレラ流行地から

手斧で頭を亂打さる

取調べ大潔潔を絶した

旅順

今秋から 蘇家屯警察署

日浦軍警の整備等を報告して 三百餘名大房島方廊に称一千名集三百餘名大房島方廊に称一千名集

を変替し十日午後六時旅順に解れ 表して歴代民保護の総に載された 表して歴代民保護の総に載された 響を加へ構需の効果を収めた そ交替し十日午後六時版順に輸送し

なった費用其他は追って

侮日的態度

※天器で授業であさ に常り練習學課は動務の漢を見て

學良が抑壓

安東新義州

平は案外平

二遣司令官

營口を巡視

安東計全新義州野球試合は豫定の

安東先づ

百名の匪賊 『泰天』北平公使館所に特任せる 木内元素天館事は七月一應素天に 藤本八日客方廊にお別れの疾物に 郷り十日離繋北平へ赴任の管であ が、北平の現版に就て謝る 張學良の下野の巳むなき形勢は

解除な殺さ、比新を州軍はチーム して出場セナ新教州軍また小野、 のでベストメムバーたり得す権 いのでベストメムバーたり得す権 な、三姓等事故めつて参加と得な

氏審判の下に安東軍処攻で開始、

で手塚(球)吉村、田中(墨)三如く七日午後三時より新義州球場

警官練習所生

在中であるが、常分態接撃備の任

好馬兄闆部弟富坂房 三有酒吉服酒懒板安 三有酒吉服酒懒板安

『議論』編領院育場會では来る十 鐵嶺水泳大會

消滅プールで駆行すべく九日午後【安東】安東水泳大會は十四日六 時より戦事會を開き詳細を決定 安東水泳大會 小水選手を招き家舗計技 於て全級儀の水泳大

加の件

學問

懿路に送電

赤十字救護班 歸る なれば一層増加する見込であり部はも損らず明常の需要ありを貼さら

二日午後黎時半の特急で離鑁する 一日午後黎時半の特急で離鑁する 一日午後黎時半の特急で離鑁する 一日午後黎時半の特急で離鑁する 落民も又文化の思みに溶し得なり さた喜び軟油してゐる

株でが前報王子梁は誤り

「安東」山東省芝罘か

眞性ご決定

日所で振順を禁官機管所が経過を表する。 長更迭

粉末・錠劑・大瓶、小瓶各種あり

全國樂店にあり

錠劑 一〇〇個一圓三十錢

をされた 容された 容された をされた をもれた をもれたる をもれたる をもれた をもれたる 田奥養しく倒れたまり、四ケ所貫通統に来出ないさ感心致し 等 (安東) 形戦公司の奴王を散然。 でして八日午前九時陰性で養表され 日 器科細菌學教室の安東濱氏は八日 して消滅が内地から採頭した膨大・ 决定 斯することとして深防の徹底を 自在丸食機公司苦力階振山(で)は「塞天」既報市内橋立町十七番地 東警察署でも防疫監吏二名な八日 奉天のコレラ 應援醫師來着 新義州の豫防 配置も した。また安

野官三十名は九日午前九時半の 列車で北里經部補引率のもこに 平胤満洲街を見駆して午後時鶏 でなった。

霊を集めたる艦藤隊長は紫日分遺にさして隊内は刎論一般第市民の福にこれて外間大石橋衛兵分遺隊長

往來

齋藤憲兵分遣 隊長送別宴

鐵嶺守備隊

藤隊長の武運な説織して萬歳三唐・午後六時半大石橋憲兵隊萬歳、寮・ケ後六時半大石橋憲兵隊萬歳、寮・

四時中より憲兵殿内に於て郷か離 の疾沙につき極勝隆長期都を追べ が変な離した、陣中の事こて統 かがま、の際員さ関係官派及地方 が変なをできるを関係。 を対した、神中の事こて統 の疾沙につき種勝隆長期都を追べ

四平 -街少年相撲團

杉山鐵次郎

日本 日午後一時から三時まで佐藤、 江口の二諸師御指導水泳講習會 開催、第一日基を泳法(各流)第 二日立體冰法、携帯泳法、第三日

旅順放送

旅

氏の後

年天に挑む 十三日に奉天で決戦

■ 一清元権吉派の滿洲特派員清元喜 費不要

く一點を得たに 転を得たに反し安東服部の緩寒を

日午前十時半より左記項目につき 場市會を探集する
一、舷順市起領の件
一、軽和七年度舷順市特別會計市警院主宅經營費線入の件
一、整任宅經營費線入の件
一、接順市起領の件 陳魁福南下 ▲旅順憲兵分隊及松浦克己大尉は ・ 本語、 ・ 本語、

執印千尋氏死去 職下に横行する毗首腹魁織の き塗ひがサモなければ戦談だらう ので属下したさ な百餘名の」順は七日午後四 さ魅つたら本窓だつたさ大党が本 を百餘名の」順は七日午後四 さ魅つたら本窓だつたさ大党が本 を百餘名の」順は七日午後四 さ魅つたら本窓だつたさ大党が本 を百餘名の」順は七日午後四 さ魅ったら本窓だったさ大党が本 報に接した警部は耳が悪いから聞ってに聴てるた▲蘇家屯署長任命の

東去ら二日別紅熱で入院静養中である。東去ら二日別紅熱で入院静養中である。日午後三時西本顔寺に於て執行も一響は日午後三時西本顔寺に於て執行も一響は日午後三時西本顔寺に於て執行も一響は、日午後三時西本顔寺に於て執行も、「日本の本語をは、」」に、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、」」に、「日本の本語をは、「日本の本語をいる。」」においる。「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、」」には、「日本の本語をは、これの本語をは、「日本の本語をは、「日本の本語をは、日本の本語をは、「日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、これの本語をは、日本の本の本語をは、日本の本語をは、日本の本の本語をは、日本の本語をは、日本の本の本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語をは、日本の本語のは、日本の本の本の本語をは、日本の本語をは、日本の本の本語をは、日本の本の本の本の本の本の本の本の本の

に卓効を奏します。 乏現象なご汎ゆる疾病

來て居りますからこの点を充分御記であります、同じやふな薬劑が多く あつて御比較願います 新鮮な麥酒酵母を専賣特許の低温乾燥 大日本麥酒株式會社 からこの点を充分御記憶

驚く程有効です。 胃弱等胃腸の疾病及 消化不良、 び衰弱にヱビオスは 膓加答兒

ち虚弱者も衰弱者も速に健康を回復 さ共に治病力抵抗力が増残されます 整が急速に高まりメキー/丈夫にな エピオスは消化をよくし食慾な 皮のんだ人は岩質體されます。 増進します、胃臓が丈夫になる結果 エピオスの評判は大變なものです。 し食慾を著し

ヴィタミン、ホルモン缺 育不全、母乳不足等の 耗性疾患、小兒の發肺結核、肋膜炎等の消 耗性疾患、

るからであります、これはエピオスが性にして而も非常に多量に含まれてぬをいている。

製田邊元三郎商店 大阪市東級運輸司店

新發賣

一〇〇〇個

五侧五十錢

一〇〇瓦 一圓七十錢

代地震影場一郎氏は所長の不在中で、之れに対し地方事務所長

胃筋が悪いのでエピオスを服んでゐますがそのためか今年は脚気になりませんさがそのためか今年は脚気になりませんさでする。強防にもなれば治療にもよくですから、強防にもなれば治療にもよく動く際です。



(日曜木)

12 T 老

棄" ねる

遮光性點眼

スマートな

携帯便利で

でき藥効の進步 痛まず、シマズ、心地良くキクー

用

ます。 本剤を目に點せば、獨特の清凉なる快越があつて、自 本剤を目に點せば、獨特の清凉なる快越があつて、自 で、目に見へてズング〜眼病を治しで行きます。 なく、目に見へてズング〜眼病を治しで行きます。 なく、目に見へてズング〜眼病を治しで行きます。 なく、目に見へてズング〜眼病を治しで行きます。 でありますから、合理的治療が一層早く完全に行動を でありますから、合理的治療が一層早く完全に行動を でありますから、合理的治療が一層早く完全に行動を 越せる効果があります。而も「氣体第一に……眼病を治す薬効に於て、脚 では、 ででは、 ででは、

抗荡應特適等

第二に……目を美しくパッチリさせる働きがあります。でんよりと濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」をでんよりと濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」をでんよりと濁つた目や細い醜い目も 製「大學眼藥」を

美

作

用

紫外線防止作用

第三に……光線中の紫外線を防止して目を保護する力が

以上三作用が一つになつて働く

護し、いろ では、1、10mmのでは、1、10mmのでは、1、10mmのでは、10m しくし、目性をよくし、紫外線を遮つて目を保 マ「大陽眼藥」を健眼者が用ひる時は―― いろの眼病を醸防する効があります

養務ある態嚢となったのであります。

本邦唯一 サニテープ包装の大學洗服薬



山中 崔之氏 小玉龍 藏氏 小玉龍 藏氏

新ためれてある。大學日薬」 であり とは即ちこの品

衞生・便利

經濟を乗れ備へ

遮茶。 光,褐。 性。色

自

働

眼がん

C

容器の下端のゴムの蓋を取り除き、 そのまゝ自動的の點眼器ごなつて 大端のプ

●最後の一滴になるだ。外間から塵埃や不潔物の人る懼れがありませんから、微性とない。外間から塵埃や不潔物の人る懼れがありませ 目弊は一滴宛滴下します

●経験は約百十篇あつて在來品より約壹割强も増量してあります も持ち歩いて何時でも人用な時に手軽に使ふ事が出来ます。 の倒しても逆さにしても悪液が流れ出て事がありませんから何處へで の使用法が閲覧で、ドチで手なく誰にでも一度に一滴気滴下させる事がありません。 ●香水瓶とも同粉·新りのスマートな気品ある機式で、近代人の趣味

價格は在來品と同 増量を断行しましたが楽質、容器、包装、すべてに根本的楽質、容器、包装、すべてに根本的

價格は従來通り

ヌ

選手訪

ムピックの精

濁流に洗はれるキタイスカヤ街

津居留地

で

支衝突

小學生同志の石合戰

料飲凉潘

日本語の記者は學校文はクラス幹事に十二日迄に御申 年前十時(千後より各クラス自由) 年前十時(千後より各クラス自由) 一次を八月十四日 一次を八月十四日

吉林

原献館でコレラの疑いで 原献館でコレラの疑いで

がつた

大連には氣の

三宅大

輔氏評

4を宣告すべきだった

◇」この場合家

部表期決質

毒

対機を再び失した 新京上空の ージエント 八出凡そ一萬

飛行第十二大隊の難かな空上空に続て九日午後二時と

警山で疑似患者ことで診察中の憲 ・ 軍陸職隊の患者二名は九川陰性を ・ 決定

大日本正義順の他の八十名に選手 他大日本正義順の他の八十名に北率され 支禁蔵氏以下総部領七名に北率され 支禁蔵氏以下総部領土名に北率され 支

八萬七千九拾九

業產滿

賞屆發締期

先表切日 八月三十一日

二十人に賞品も贈る 大日滿產業博覽會事務所

博覧會々場内に限る

博覽會競寫會

出 ま サ 材 数

制限ナシ キャビネ以上

〇座業作品は、塗紙

河内三雄、内山光明、土田寛一青山春路、河井幸治郎、内田實

話

召縣水害 や調査 **救濟委員** 會や組織

一一時の二時に駆り日支腕と、 一一時の二時に駆り日支腕と時に大麻ぎだつた双方敷名の整像。 一一時の二時に駆り日支腕と時に大麻ぎだつた双方敷名の整像。 一本郷な石合敷が織じた、 著た出した

夜立山驛に

匪賊が來襲

断を決行

百般

性 SS

聖

神明高等女學校同窓會幹事

話】
・中支船以上のよのである『奉天電・中支船以上のよのである『奉天電・ 天災に會ひ、その苦みは一昨年の

修澹たる北満の住民

噂だけ

關口一派放還

我軍、避難民に

食糧を配給

コレラ患者一名發生

ある悪難民は奉つて合掌し我が軍我が軍は之が救済に全力を挙げて

響であるが取調の結果事實さ! 詳默未遂で關口一派の檢舉を見

千七百廿九名

八日現在の虎疫患者

業院管膜が行つた

變電所襲撃の

謀議內容判

現び計畫

頭○○○○は別 地方が酸か

養に當つては同様下

施設完備計畫

こて出動艦く映戦を整選し、軍警 田職警部補以下〇〇名が臨時列車 田職警部補以下〇〇名が臨時列車

鞍山から救援し撃退 モリソン氏は愈々大西洋往復立ソン態で結婚した英國名船の

飛行場に向った同地 石界6開祖 南浦大理厅 場

古林發同地

特約店募集

帝国者郵券四段を要す 東京 日 七 五四 下 田 東成 區野 江

結果三名職死した、なは黄泥部は繋し同喋駐屯の我軍五名:突戦の

來連した

旅順刑務所を改革

機献金 本 主催

部が 養夜二回 合

作 機子菓米る成に升八が米の合五。供提 (に練明名氏だ生) 「製鉄二銭型



眼鏡製造販賣 支店 支店 支店



73.

福井縣麻生津

粉末あり T 18

町藤遺原大 店商吉友澤麗 社會式機

審查員

九月五日滿日・大連紙上にて發表

八月十日より

(372)

にはならからの人の智慧をかりれ てゐるし、それに私

こそ吃度と思ひながらつい

め、小熊で記すべきことであるか 実る警察に行つて秘密に會見た表 で利が今ここで御話しする事は、

大山家の日本家屋の庭間には大人の庭園にまったので、誰も剛太郎な記念であって、故ったので、誰も剛太郎な記念する やったので、誰も剛太郎な記念する やったので、誰も剛太郎な記念する やったので、第つたが、その日は何う髪 響ってもなかった。が、客は皆あけ かの風寒りと派手がみな知ってる たって、軍大ので、第つて「大山の日本館」 公開の疑惑() 際に撃て品よく見えた。

に がは いから 父の死に かったい こ 云ふ 象材 しり

生殖器障碍 病 馬 病 馬 病 馬 病 馬 病 馬 病 馬 病

としている。

執通 授信

大連市西達(常登崙城江神司) ・電話大七五二番・

皮 軟 権 性 唐 崇 病

泰昌公司 水部 大連製氷特約配達所

四五六七八九十二

古書上

見せたのに今は何處にもあない た。そして、その背後に衆色の溝 をして、その背後に衆色の溝 をして、その背後に衆色の溝

壽堂醫 與8599號

井上醫院

髪を洗ふと毛はどうなるでせら

髪を洗ふ事は毛の気によいこ皮膚醫學者は中して居りますが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分の強すが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分の強すが、洗髪料は撰ばねばなりません。アルカリ分の

に句 ふのは何故でせら

お試し下さい。そんな心配はありません。からません。却つてユスギ残りのものが腐敗して甘酸ありません。却つてユスギ残りのものが腐敗して甘酸カリません。却つてユスギ残りのものが腐敗して甘酸

髪を洗ふ爲に何分かゝるでせら

時間でキレイに洗へます。お肌もぬがずに僅の花王シャンプーをお試し下さい、お肌もぬがずに僅のがらの半日がゝりご言ふこごは全く驚くべき事です。このスピード時代に日本婦人の髪の洗ひ方だけが昔な

個一に回一らな髪本日 分半の個一らな髪洋

